

神戸市立博物館年報

令和 4 年度 No.39



事業概要

令和4年度の事業報告として、神戸市立博物館年報第39号を発行いたします。

当年度も新型コロナウイルス感染症の影響が継続しており、特別展等多くの事業で様々な感染拡大防止対策を講じながら博物館として必要な役割を果たしてきた1年でした。

特別展として、THE GREATS 展、よみがえる川崎美術館展、インド近代絵画の精華展と特別展3本を開催しました。THE GREATS 展は、リニューアル以降、西洋美術の展覧会としては初めての大型海外展となりましたが、感染症対策をはかりながら多くの入場者数を得られました。また、開館40周年の記念として開催された川崎美術館展は、学芸員の日頃の研究成果を反映させた自主企画展でもあり、川崎正蔵のコレクション及び川崎美術館の全容を明らかにした展覧会として高く評価されました。

普及事業では、一般向け事業として「ミュージアム講座」、「学芸員と神戸を巡る」、「ギャラリートーク」、「博物館をたのしむ」、「浮世絵の摺り師に挑戦！おとなの部」を、子供向け事業として「ジュニアミュージアム講座」、「夏休み土器づくり教室」、「博物館たんけん隊」、「こうべ歴史たんけん隊」、「浮世絵の摺り師に挑戦！こどもの部」を開催しました。加えて「障害者のための鑑賞会」、「未就学児と保護者のための鑑賞会」をTHE GREATS 展会期中に実施することができました。

令和4年度の開館日数は253日で、うち特別展は197日でした。入館者総数は264,728人、コレクション展示は35,880人、特別展は212,102人と、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた前年度に比して大きく増加しました。

学校団体の来館は127校9,650人でした。学校授業への職員派遣は74校、403時間、10,527人で、多くの連携授業を実施することができました。

館外貸出はのべ20箇所、346件、354点、特別利用（館外貸出以外）は39件534点、画像利用は189件1,083点、画像提供業務委託314件490点でした。

この年報により、令和4年度の当館の事業概要をご理解いただければ、幸いに存じます。

1. 特別展

(1) 第143回特別展

スコットランド国立美術館 THE GREATS 美の巨匠たち

・内 容／

周辺の壮大な自然環境と、起伏に富む重厚な街並みで知られる古都・エディンバラに1859年に開館したスコットランド国立美術館は、現在では毎年230万人以上が訪れる、ヨーロッパでも屈指の規模を誇る美術館となっている。本展では、スコットランド国立美術館の所蔵品から、ラファエロ、エル・グレコ、ベラスケス、レンブラント、ブーシェ、ルノワールなど、ルネサンス期から19世紀後半までの西洋絵画史を彩る巨匠たちの作品を選びすぐって紹介。また、ヨーロッパの巨匠たちによる芸術に触発されて生まれた、ゲインズバラ、レノルズ、コンスタブルらによる英国絵画、特に、レイバーン、グラントなど、スコットランド出身の画家たちの珠玉の名品も多数出品した。出品数のうち75点が日本初出品であり、新型コロナウイルス感染症の影響で海外渡航が出来なくなっていた国内の方々に、海外の優品を見ていただく貴重な機会となった。

- ・会 期：令和4年（2022）7月16日（土）～9月25日（日）【63日間】
- ・会 場：特別展示室1、南蛮美術館室、特別展示室2
- ・主 催：神戸市立博物館、毎日新聞社、NHK神戸放送局、NHKエンタープライズ近畿
- ・後 援：ブリティッシュ・カウンシル、Kiss FM KOBE
- ・協 力：日本航空、ルフトハンザカーゴAG
- ・協 賛：信越化学工業、DNP大日本印刷、公益財団法人日本教育公務員弘済会兵庫支部
- ・入 場 料：当日・一般1,800円
- ・入場者数：73,086人
- ・出品点数：93件 ※出品目録は[当館HP](#)に掲載
- ・関連事業：p.42に掲載

THE GREATS

スコットランド国立美術館

美の巨匠たち

ラファエロ、エルグレコ、ベラスケス、レンブラント、ルーベンス、コンスタブル、ルノワール！

2022.7.16(土) - 9.25(日)

神戸市立博物館

Kobe City Museum
〒480-0881 神戸市中央区東川崎町1丁目1-1 TEL: 078-361-8811 FAX: 078-360-1664
http://www.kobemuseum.jp

◎開館時間: 午前9時30分～午後5時30分
※休、土曜日、土曜日の午前9時30分まで、入館無料。7月16日の開館は午後まで

◎休館日: 月曜日、7月19日(火)、8月29日(火) ※例年、7月18日(日・祝)、8月1日(日・祝)は休館

◎観覧料: 一般1800(1600)円、大学生900(700)円
※1日1回限り。事前予約の観覧券は1日1枚1名1回限り(券まで、団体は20名以上)。
※観覧券は予約、開館日と予約の日付が異なる場合は観覧券に記載の観覧券のみの使用。
※観覧券は予約、開館日と予約の日付が異なる場合は観覧券に記載の観覧券のみの使用。
※観覧券は予約、開館日と予約の日付が異なる場合は観覧券に記載の観覧券のみの使用。
※観覧券は予約、開館日と予約の日付が異なる場合は観覧券に記載の観覧券のみの使用。
※観覧券は予約、開館日と予約の日付が異なる場合は観覧券に記載の観覧券のみの使用。
※観覧券は予約、開館日と予約の日付が異なる場合は観覧券に記載の観覧券のみの使用。

◎主催: 神戸市立博物館、毎日新聞社、NHK神戸放送局、NHKエンタープライズ近畿
◎協賛: 岩崎化学工業、DOW日本有限、公益財団法人日本教育公財団協賛会、兵庫県立大学
◎協賛: アリソン・キャンベル、Kiss'Em KIDZ
◎協力: 日本航空、ムフトハンザー・AG

日時指定予約優先制 詳細は観覧券の公式サイトへ
お問い合わせ | <https://greats2022.jp> | @greats2022

主催: 神戸市立博物館、毎日新聞社、NHK神戸放送局、NHKエンタープライズ近畿
協賛: 岩崎化学工業、DOW日本有限、公益財団法人日本教育公財団協賛会、兵庫県立大学
協賛: アリソン・キャンベル、Kiss'Em KIDZ
協力: 日本航空、ムフトハンザー・AG



B3 ポスター

美術史に輝く、巨匠たちの競演。

ラファエロ、エル・グレコ、ペラスケス、
レンブラント、ルーベンス、
レノルズ、ルノワール…

THE GREATS

Masterpieces from the National Galleries of Scotland

スコットランド国立美術館

2022.

7.16 Sat. ~ 9.25 Sun.

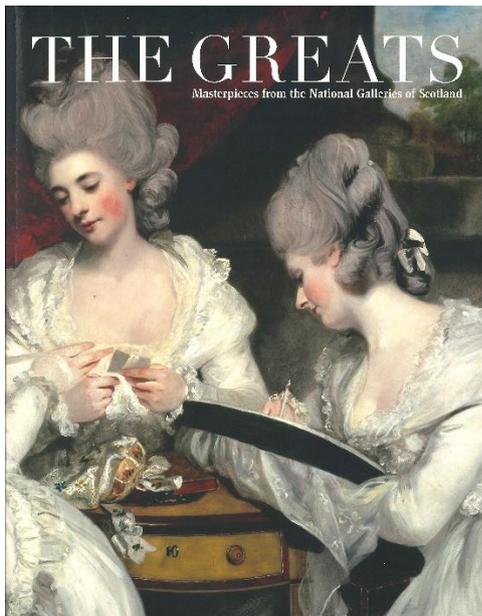
THE GREATS
美の巨匠たち

神戸市立博物館
Kobe City Museum

主催/神戸市立博物館、毎日新聞社、NHK神戸放送局、NHKエンタープライズ近畿
お問合せ/078-391-0035 展覧会公式サイト/<https://greats2022.jp>

協賛/信越化学工業、DNP大日本印刷 後援/プリティッシュ・カウンシル 協力/日本航空
ソシエ・レノルズ《ワールドグレイブ家の貴婦人たち》(部分) 1780-81年 © Trustees of the National Galleries of Scotland

先行ちらし



図録 表紙

神戸市立博物館
子ども向けイベント参加募集のご案内

博物館たんけん隊 バックカードナー

日時 8月20日(土) 10:30-12:00

会場 神戸市立博物館
対象 小学生から中学3年生
申込締切 8月4日(木)

申し込みURL <https://kobecity-event.jp/reservations/calendar?id=420>

ジュニアミュージアム講座「きみも巨匠にチャレンジ！」

日時 9月11日(日) 午後の部 10:30-12:00
夜後の部 14:30-16:00

会場 神戸市立博物館 | 随 体験学習室
対象 小学4年生から中学3年生
申込締切 8月25日(木)

申し込みURL <https://kobecity-event.jp/reservations/calendar?id=424>
夜後の部 <https://kobecity-event.jp/reservations/calendar?id=425>

未就学児向け鑑賞会

対象 未就学児のお子様とその保護者の方
目的 令和4年9月1日(日)
時間 9:30-12:00 申し込みは11:30まで
※予約の予約不要です。
※保護者の方は各自ご用意できる本紙鑑賞会をご確認ください。
※当日観覧券窓口でも購入いただけます。

NHKの新番組紹介

“美の巨匠”神戸に集結

アートの世界 よければどうぞ

8月上旬 放送予定!

神戸にやってきたグレイツの展覧会、「これがすごい」を紹介します。趣が好きな人もそうでない人も! 王様様、ぜひみてね!

- 1 わずかしく高い! 絵の美しさ! 何がすごい? 何が面白い?
- 2 美しすぎる! 絵の美しさ! 何がすごい? 何が面白い?
- 3 知られぬ偉大な画家! 何がすごい? 何が面白い?

自由参加! 自由参加! 自由参加!

NHK for School 動画で楽しく学べる!

NHK 神戸放送局

GREATS

子どものための鑑賞ガイド

探してみよう!
絵の中に
かかた
人風景

2022.7.16(土)~9.25(日)

美の巨匠たち 神戸市立博物館
スコットランド国立美術館

風景の中には
なにが描かれているかな?
ボートにのっている人
水辺にいる羊
家のえんとつからはけむりが
出ているよ。
探せるかな?

ヘビとライオンが
描かれているよ。
気づいたかな?

きれいな服を着た女の人。
どこかへ行くみたい。
どこへ行くのだろう?

この作品は私ペラスケスが描いたもの。
タイトルは「卵を調理する老婆」
たまご以外にも
いくつか食材を描いているぞ。
何が描かれているか分かるかな?

男の子とおばあさんはなんて話しているかな?
おもしろいセリフを
NHK神戸放送局のHPで募集中!

これ全部おばあちゃんのたまご
エグー

温を見ている人がいるよ?
観光客かな?
探してみよう!

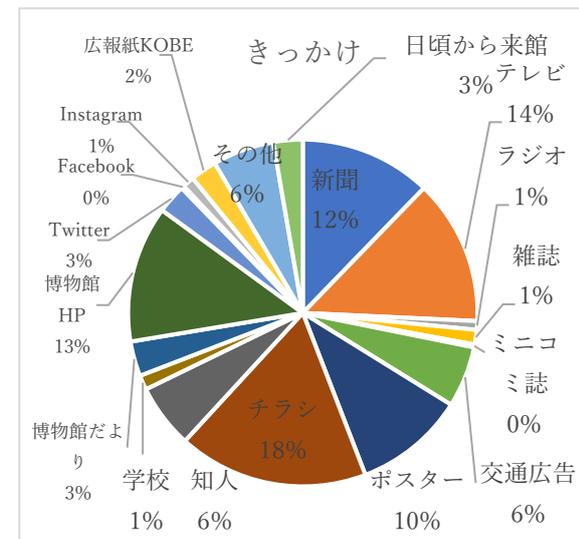
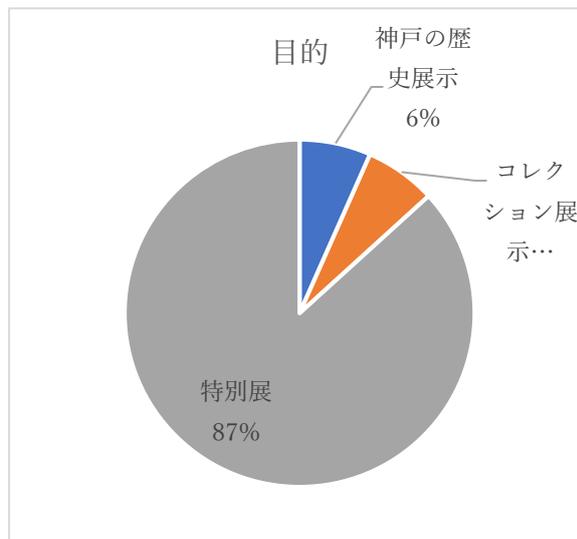
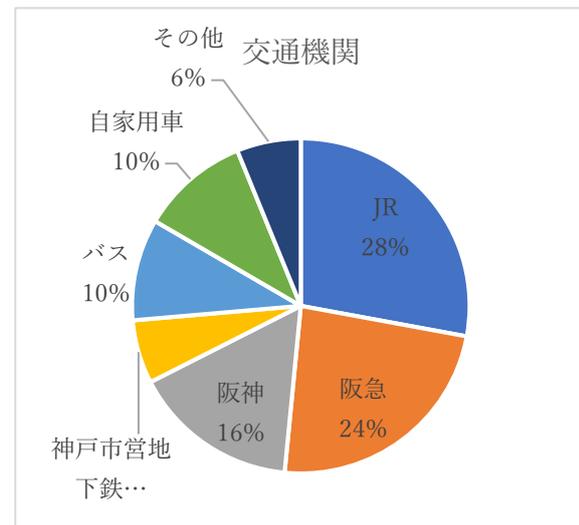
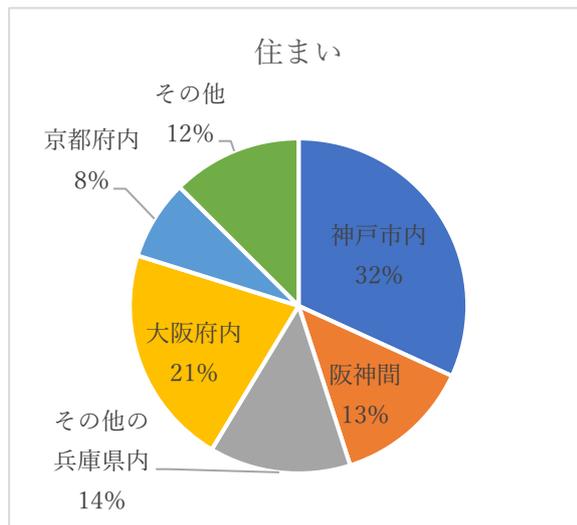
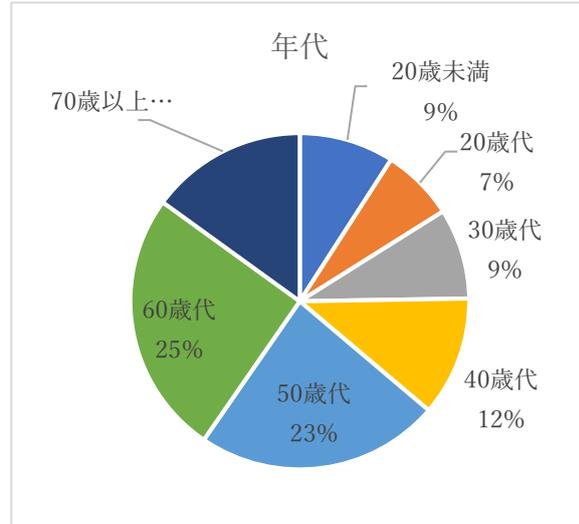
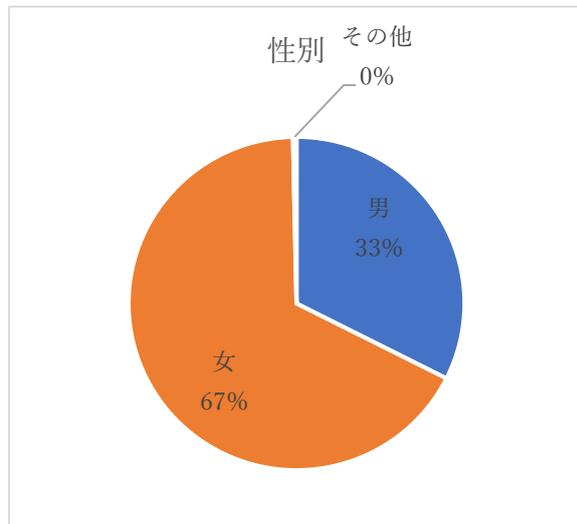
まん甲の建物があるよ!
スコットランド国立美術館だよ。
ここに普段、みんなが見ている
絵がかざられているんだ。

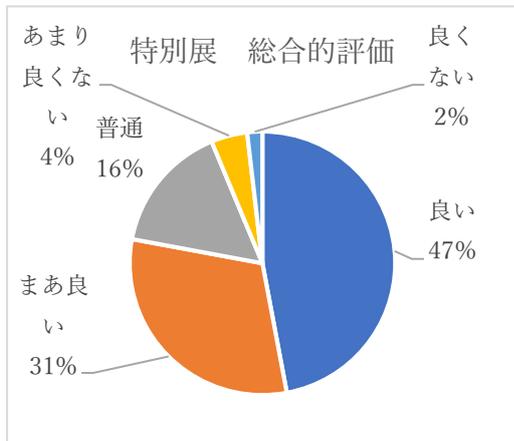
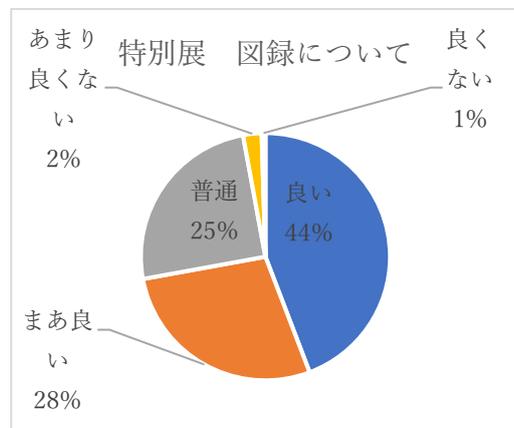
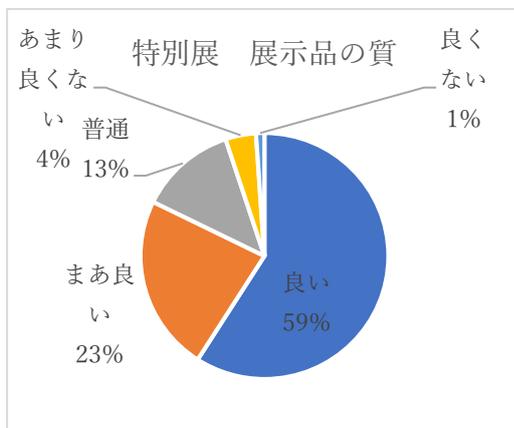
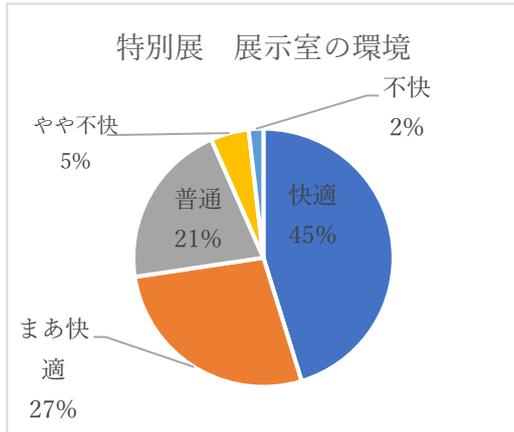
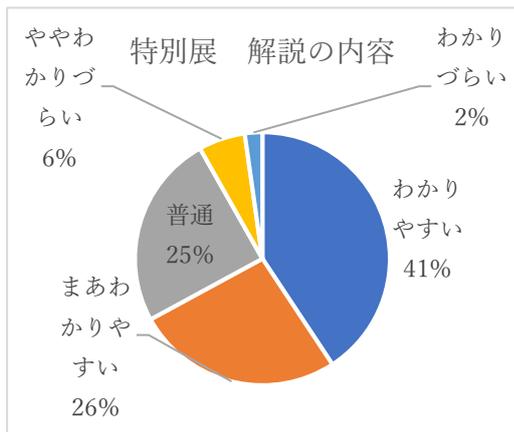
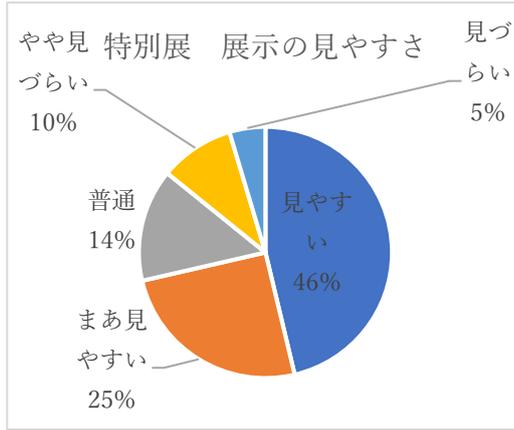
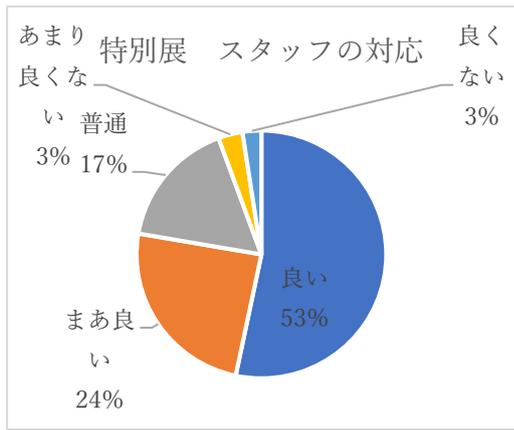
この作品のタイトルは
「古来比類なき甘美な種」
これまでにない
美しい種という意味。
どれほどきれいな種なのか
観察してみよう!

こどものための鑑賞ガイド

アンケートの結果（回答者：301人）

アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入





神戸市立博物館開館 40 周年記念特別展

よみがえる川崎美術館

—川崎正蔵が守り伝えた美への招待—

・内 容／

「川崎美術館」とは、明治 23 年（1890）9 月 6 日、神戸市布引の川崎邸（現在の JR 新神戸駅周辺）に開館した日本初の私立美術館である。創設者は、川崎造船所（現川崎重工業株式会社）や神戸新聞社などを創業した川崎正蔵（かわさきしょうぞう／1837～1912）。

明治時代、西洋文化の流入が急速に進むなか、川崎正蔵は廃仏毀釈（はいぶつきしゃく）や海外流出から日本・東洋の美術品を守るために収集をはじめ、それらの優品を秘蔵せず、公開することを目的に美術館を開館した。美術館は川崎正蔵の歿後も活動を続けたが、昭和初期の金融恐慌をきっかけにコレクションは散逸。美術館の建物も災害などにより失われてしまったが、川崎正蔵が愛した作品は、今なお国内外で大切に守り伝えられている。

本展では、国宝 2 件、重要文化財 5 件、重要美術品 4 件を含む、絵画、仏像、工芸品約 80 件の川崎コレクションを展覧。展示では、川崎美術館で用いられた円山応挙の襖絵（東京国立博物館蔵）によって、美術館の空間の一部や、往時の展示を再現するなど、川崎正蔵や 100 年ぶりによみがえった川崎美術館に思いを馳せる貴重な機会となった。

・会 期：令和 4 年（2022）10 月 15 日（土）～12 月 4 日（日）【44 日間】

※会期中展示替えあり

・会 場：特別展示室 1、南蛮美術館室、特別展示室 2、回廊

・主 催：神戸市立博物館、神戸新聞社、毎日新聞社、NHK 神戸放送局、NHK エンタープライズ近畿

・特別協賛：川崎重工業株式会社

・協 賛：公益財団法人日本教育公務員弘済会兵庫支部、一般財団法人みなと銀行文化振興財団

・入 場 料：当日・一般 1,600 円

・入場者数：50,862 人

・出品点数：114 件 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載

・関連事業：p.42 に掲載

Kobe City Museum 40th Anniversary Exhibition
An Invitation to a Revival of Kawasaki Art Museum
 Japanese and Oriental Art Collected and Bequeathed by Kawasaki Shozo



ようこそ
 日本初の私立美術館へ

神戸市立博物館開館40周年記念特別展

よみがえる川崎美術館

川崎正蔵が守り伝えた美への招待

100年ぶりに国宝を含む伝説のコレクションが再会。円山応挙の障壁画の再現展示も。

2022年10月15日(土) — 12月4日(日)

神戸市立博物館

COBE CITY MUSEUM

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地
 Tel: 078-282-0055 / Fax: 078-282-7054
<http://www.kobecitymuseum.jp/>

休館日：月曜日 ※会期中、一部の作品は展示替えがあります
 開館時間：9時30分～17時30分(金・土曜日は19時30分まで) ※展示室への入場は開館の30分前まで
 入場料：一般1,600円(1,400円) 大学生800円(600円) ※()内は前売および20名以上の団体料金 ※前売券は、2022年8月23日から10月14日まで期間限定販売 ※高校生以下無料 ※満65歳以上で神戸市在住の方は
 当日券光恵口にて証明書の提示で当日一般料金が半額 ※障がいのある方は障がい者手帳などの提示で無料 ※チケットの詳細・販売場所などは展覧会公式サイトをご確認ください
 主催：神戸市立博物館、神戸新聞社、毎日新聞社、NHK神戸放送局、NHKエンタープライズ近畿 特別協賛：川崎重工業株式会社 協賛：公益財団法人日本教育公務員弘済会 兵庫支部、一般財団法人みさと銀行文化振興財団
 展覧会公式サイト <https://kawasaki-m2022.jp>

「文化財保護法」(部分) 複製禁止 制作：江戸時代・複製記録制作：江戸記録制作 組人

B2 ポスター



B3 ポスター



こどものための鑑賞ガイド (上段：外面／下段：中面)



川崎美術館開館40周年記念特別展

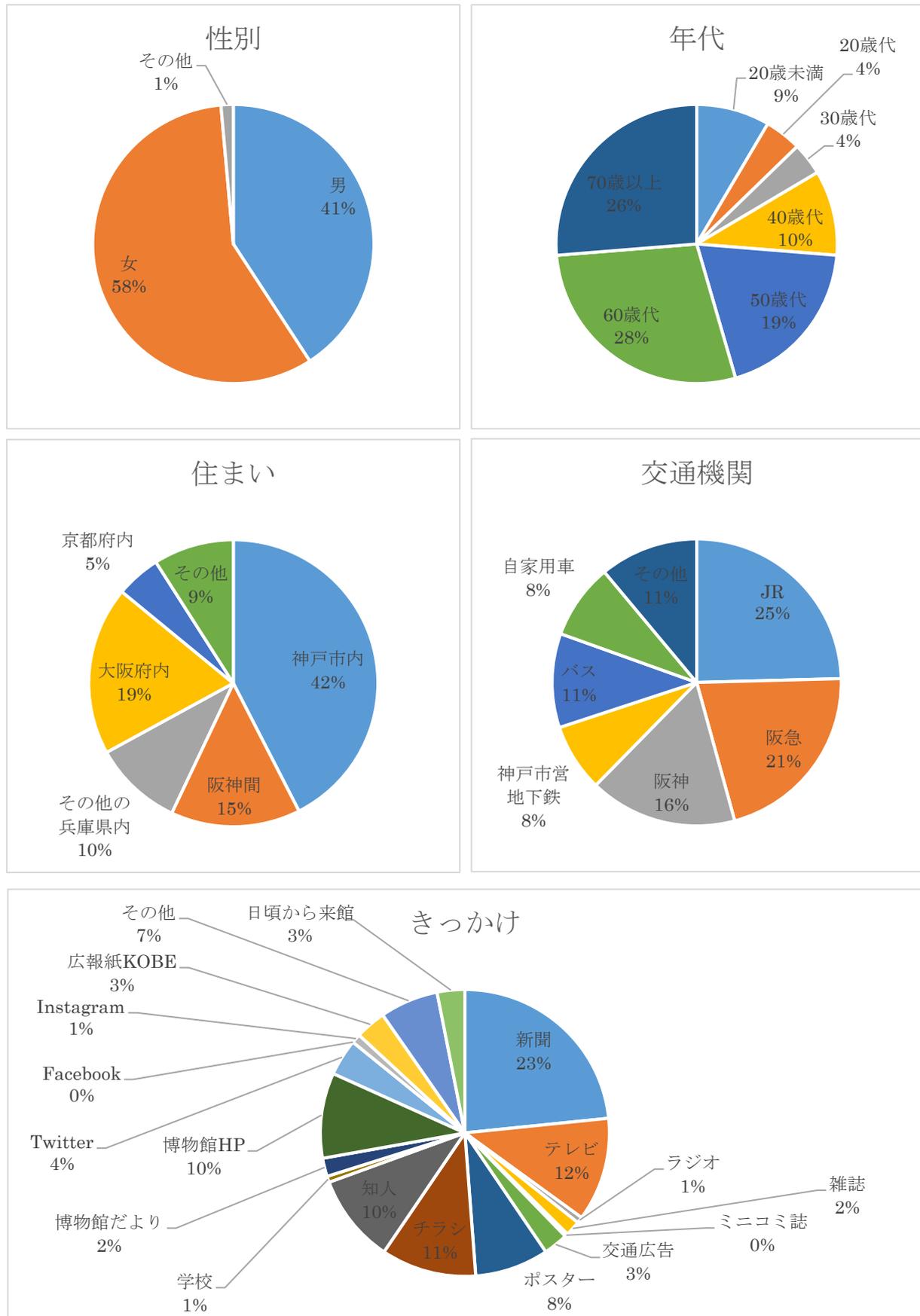
よみがえる川崎美術館

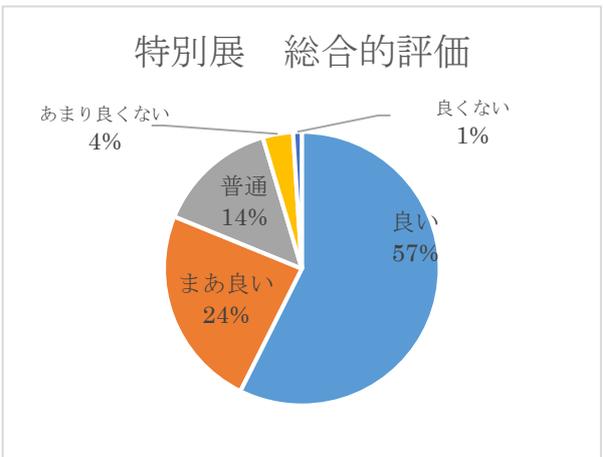
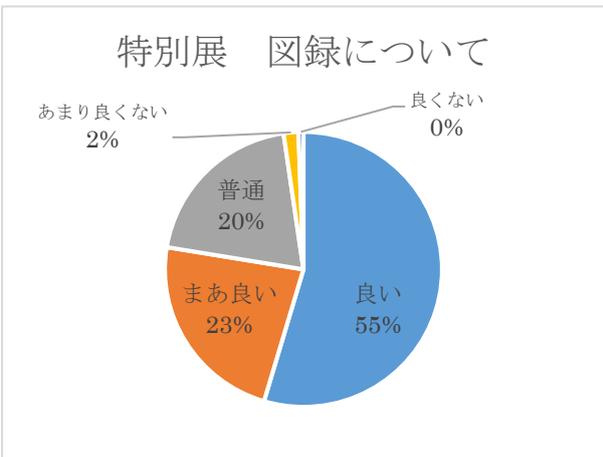
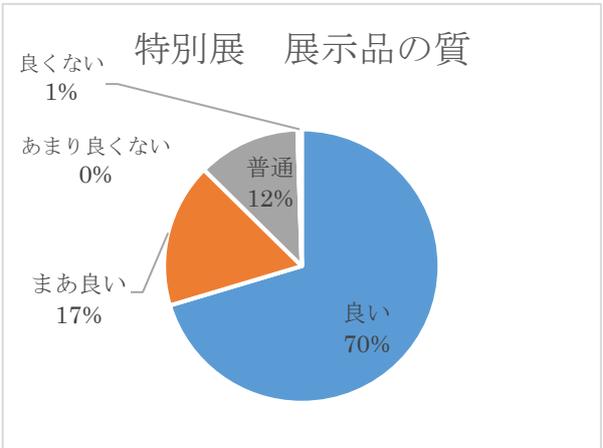
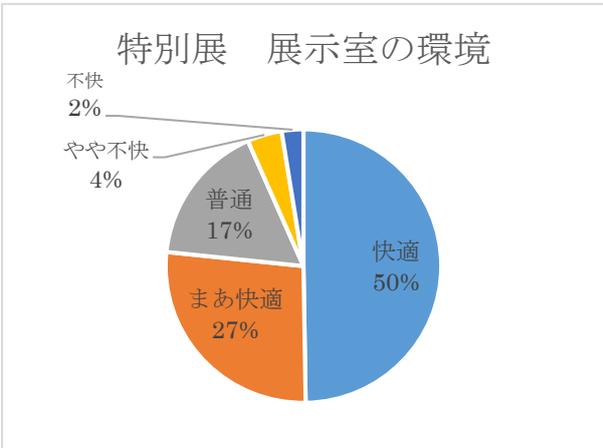
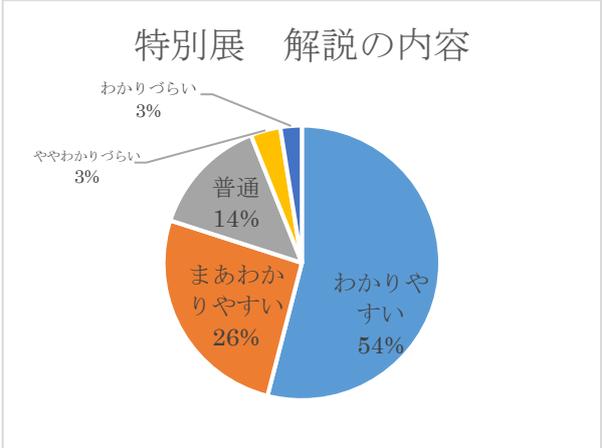
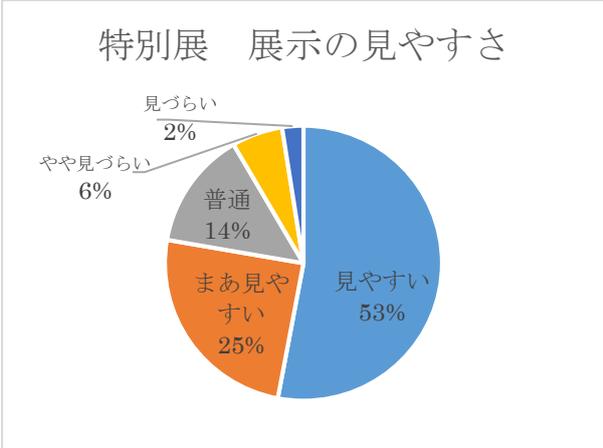
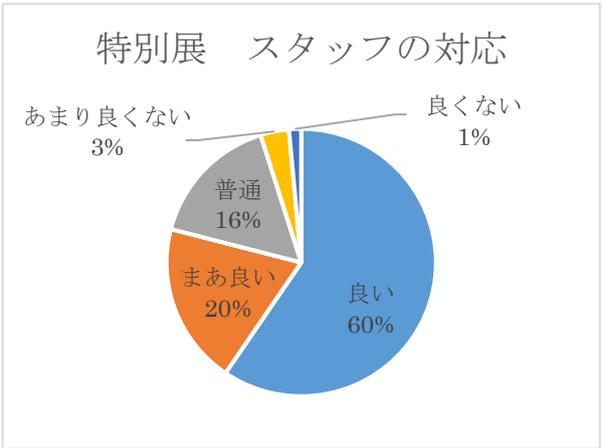
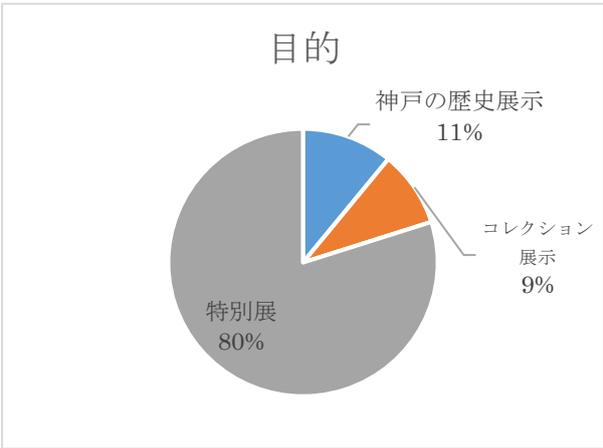
川崎正蔵が守り伝えた美への招待

図録表紙

アンケートの結果（回答者：227人）

アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入





インド独立 75 周年・日印国交樹立 70 周年

インド近代絵画の精華

—ナンダラル・ボースとウペンドラ・マハラティ

・内 容／

日印国交樹立 70 年の節目を記念して、ニューデリー国立近代美術館・パートナー美術館のコレクションからインド近代絵画を紹介する展覧会。インド近代美術の代表的画家であるナンダラル・ボース (1882-1966) とウペンドラ・マハラティ (1908-1981) の作品 25 点を選びすぐって紹介した。また、彼らが日本の岡倉天心 (1862-1913) や横山大観 (1868-1958)、菱田春草 (1874-1911) をはじめとした日本近代美術の重要人物たちと交流したことを示す作品として、当館所蔵の村上華岳「観音之図」を特別出品した。日本画壇の作家たちとの運命的な出会いから生まれたインド近代絵画の精華をご覧いただいた。

・会 期：令和 5 年 (2023) 1 月 14 日 (土) ～3 月 21 日 (火) 【57 日間】

・会 場：特別展示室 2

・主 催：神戸市立博物館、在大阪・神戸インド総領事館、神戸新聞社

・特別協賛：ニューデリー国立近代美術館

・入 場 料：当日・一般 300 円

※コレクション展の観覧料で本展観覧

・入場者数：11,369 人

・出品点数：26 件

・関連事業：p.42 に掲載

ナンドラール・ボース(西遊)1939年、ナンドラール・ボース(妻)、ニューデリー国立近代美術館(部分)

The Pearls of Modern Indian Painting :
Nandalal Bose and Upendra Maharathi

インド 近代絵画の精華

— ナンドラール・ボースとウペンンドラ・マハラティ

インド独立75周年
日印国交樹立70周年



2023 **1.14** (土) — **3.21** (火)

 **神戸市立博物館**
KOBECITY MUSEUM

〒650-0034
神戸市中央区京町24番地
Tel.078-391-0035
<https://www.kobecitymuseum.jp/>

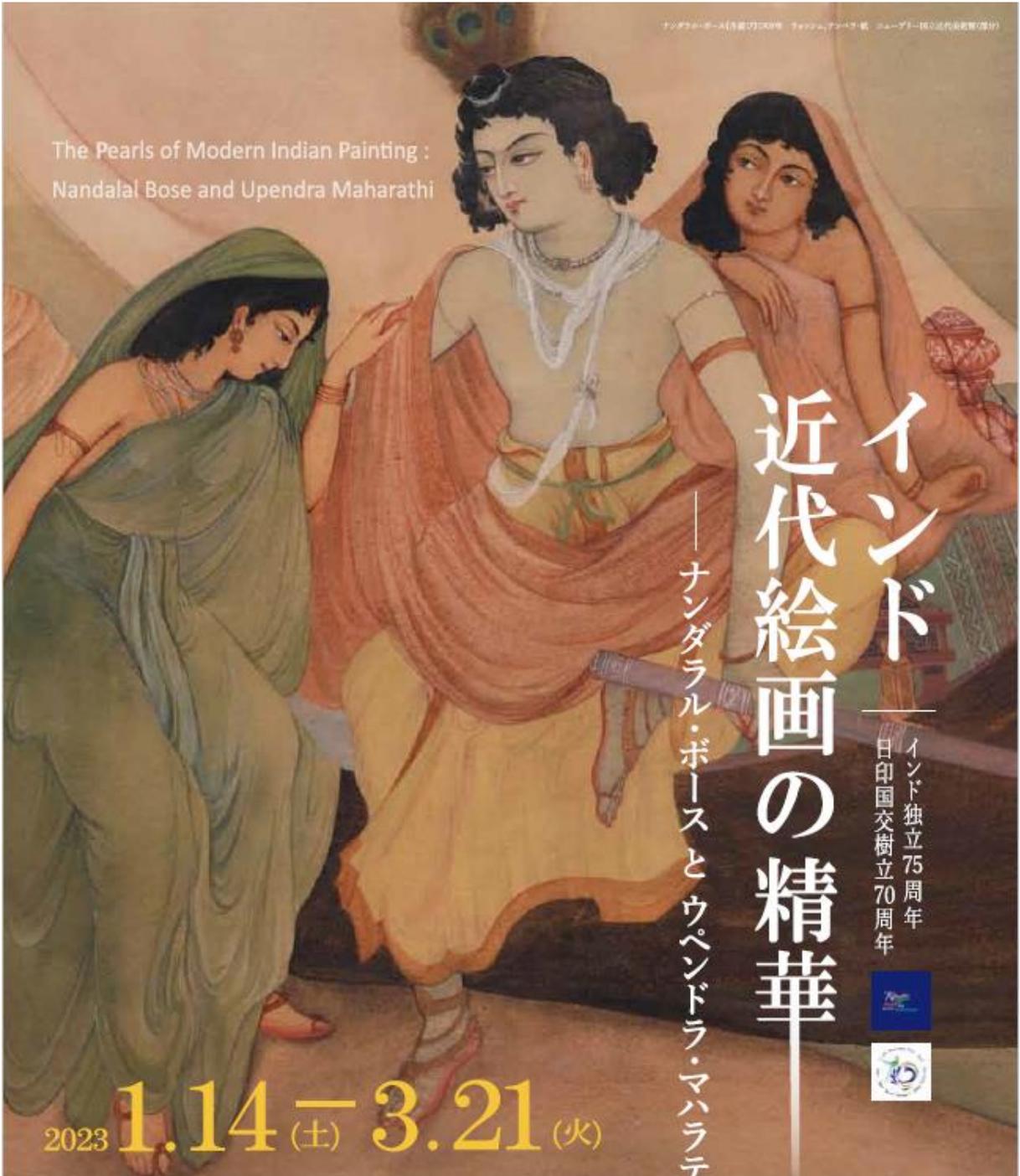
休館日 | 月曜日
開館時間 | 9時30分～17時30分 ※入館は閉館の30分前まで
主催 | 神戸市立博物館、在大阪・神戸インド総領事館、神戸新聞社
特別協賛 | ニューデリー国立近代美術館
観覧料 | 一般300(240)円 大学生150(120)円 高校生以下無料
※1泊は30名以上の団体料金
※本展観覧には、上記コレクション展の観覧料が必要です。



B2 ポスター

ナンダラー・ボース(左)及びウペンドラ・マハラティ(右)の近代印度美術展(部分)

The Pearls of Modern Indian Painting :
Nandalal Bose and Upendra Maharathi



インド 近代絵画の精華

— ナンダラー・ボースとウペンドラ・マハラティ

インド独立75周年
日印国交樹立70周年



2023 **1.14** (土) - **3.21** (火)

 **神戸市立博物館**
KOBECITY MUSEUM

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地
Tel.078-391-0035
<https://www.kobecitymuseum.jp/>

休館日 | 月曜日
開館時間 | 9時30分～17時30分 ※入館は閉館の30分前まで
主催 | 神戸市立博物館、在大阪・神戸インド総領事館、神戸新聞社
特別協賛 | ニューデリー国立近代美術館
観覧料 | 一般300(240)円 大学生150(120)円 高校生以下無料
※1)内は20名以上の団体料金
※本展観覧には、上記コレクション館の観覧料が必要です。



チラシ 表

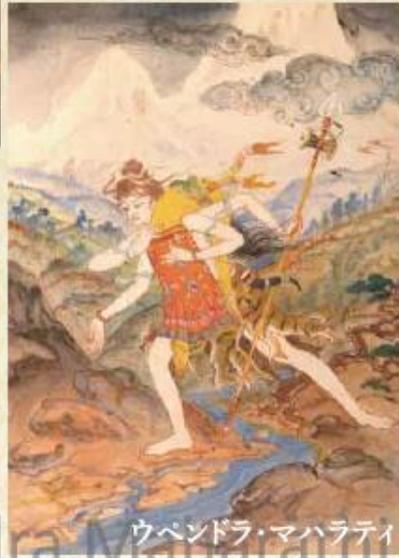
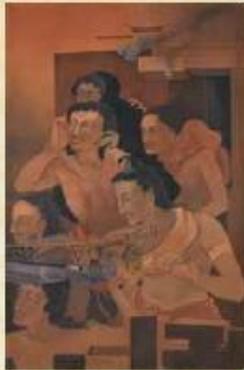
Nandalal Bose

ナンドアル・ボース

日本とインドの国交樹立から70年の節目を記念して、ニューデリー国立近代美術館のコレクションによる、インド近代絵画の展覧会を開催いたします。このたび紹介するのは、インドの近代美術を代表する画家、ナンドアル・ボース(1883-1966)とウペンドラ・マハラティ(1908-1981)の作品です。

ボースはアバニンドラナート・タゴール(1871-1951)をはじめとするベンガル派の画家から大きな影響を受けたことで知られています。ベンガル派は、20世紀初頭、岡倉天心や横山大観、菱田春草といった日本近代美術の重要人物たちとも交流し、西洋画ではなく伝統的な絵画技法を重要視しました。一方マハラティは、ボースの次世代として活躍し、インド近代絵画を牽引した重要な画家のひとりです。1950年代に2年間日本に滞在しており、留学を契機として仏教的な主題を多く手掛けるようになりました。

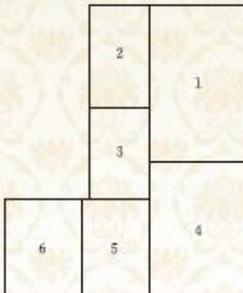
本展では、ふたりの画業の一端をニューデリー国立近代美術館・バトナー美術館の所蔵作品25点から紹介します。日本画壇の作家たちとの運命的な出会いから生まれたインド近代絵画の精華をご覧ください。



ウペンドラ・マハラティ

インドと日本、

運命の絵に出会う



- 1. ナンドアル・ボース《たそがれ》(1941年/アムステルダム/ニューデリー国立近代美術館)
- 2. ナンドアル・ボース《ガルーダ神様によるかかるとナイタニヤ》(1910年/1917年/水彩/ペンシキ)
- 3. ナンドアル・ボース《ニューデリー国立近代美術館》(1950年/水彩/ペンシキ)
- 4. ウペンドラ・マハラティ《サマの遺跡を巡る》(1950年/水彩/ペンシキ)
- 5. ウペンドラ・マハラティ《水壩を築く村》(1945年/水彩/ペンシキ)
- 6. ナンドアル・ボース《空(海軍美術家)



交通案内

- 国「三宮」駅、阪急・阪神「神戸三宮」駅、神戸市営地下鉄(西神・山手線)、ポートライナー「三宮」駅から南西へ徒歩約10分
- JR・阪神「元町」駅から南東へ徒歩約10分
- 神戸市営地下鉄(高岸線)「旧居留地・大丸前」から南東へ徒歩約8分
- 新幹線「新神戸駅」から神戸市営地下鉄(西神・山手線)に乗り換え、「三宮」駅下車
- 神戸空港からポートライナーで「三宮」駅下車
- 神戸市営地下鉄「三宮」駅から有軌電車乗り場まで徒歩約5分

新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。

[次に該当する方は、入場をご遠慮ください。]
 ・発熱のある方・咳、咽頭痛などの症状のある方
 ・館内では、以下にご協力ください。
 ・検温・マスクの着用・手指の消毒
 ・他のお客様との距離を保ち、会話は必要最低限に

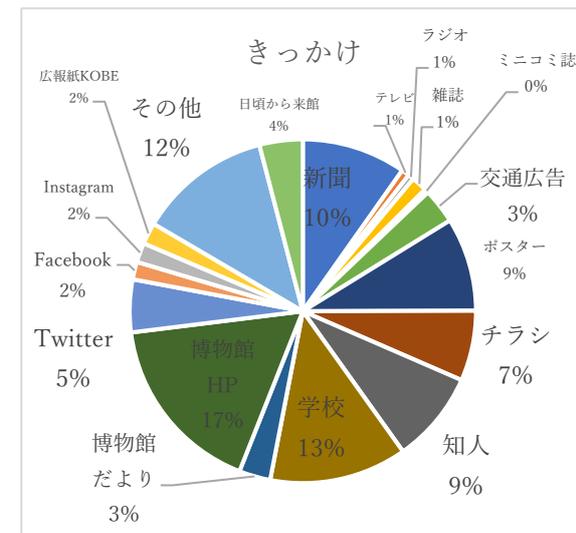
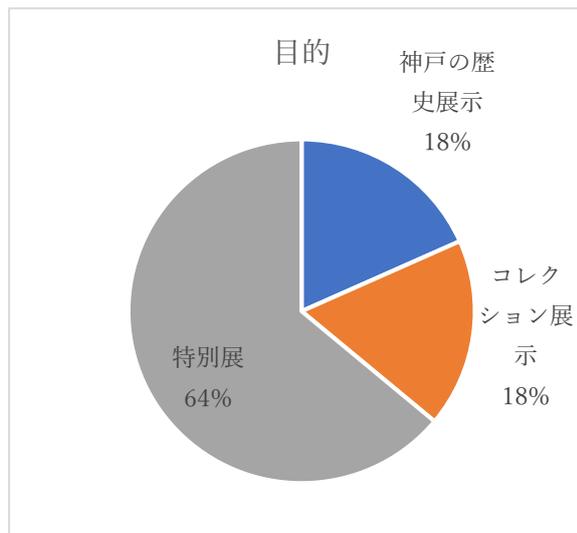
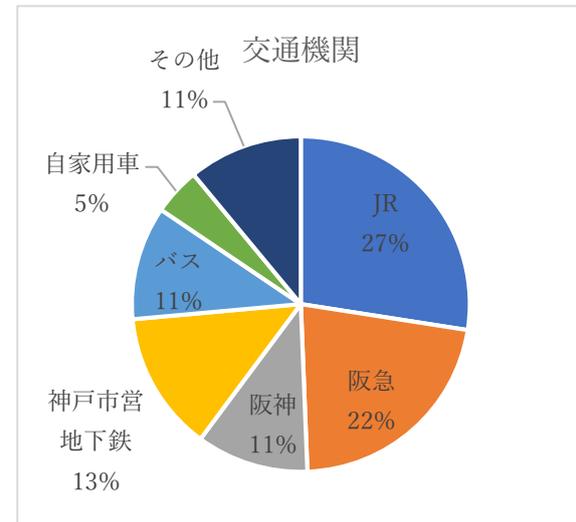
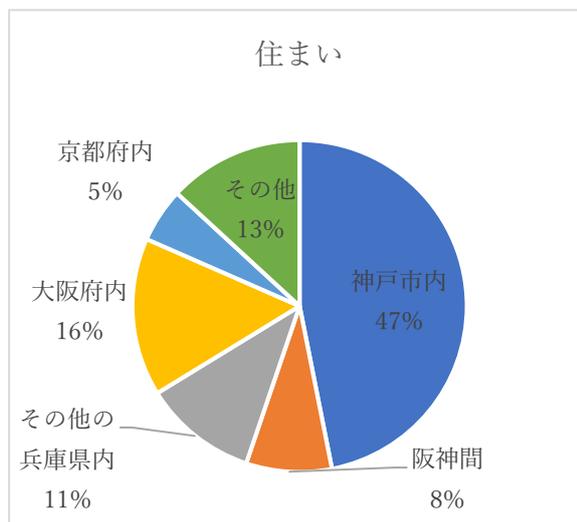
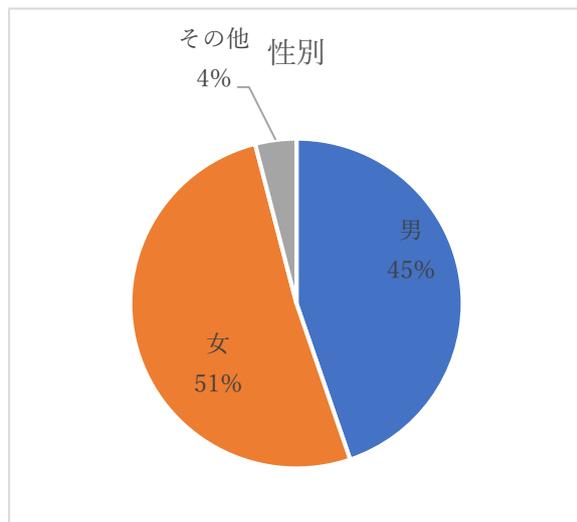
神戸市立博物館
KOBECITY MUSEUM

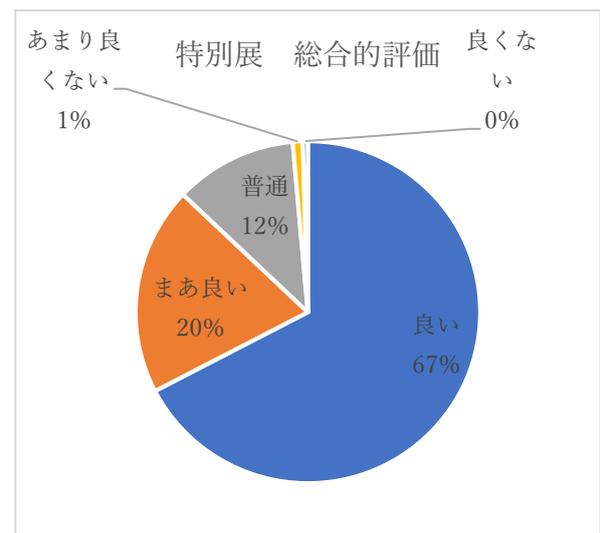
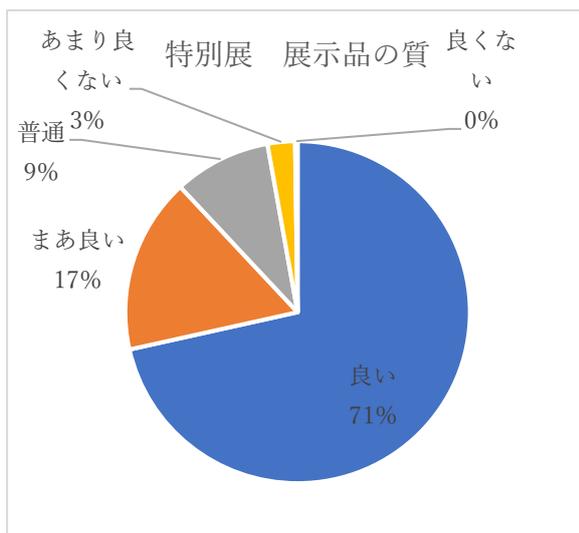
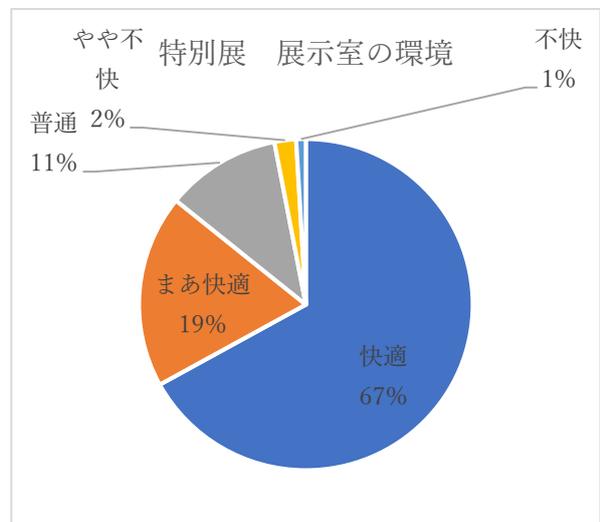
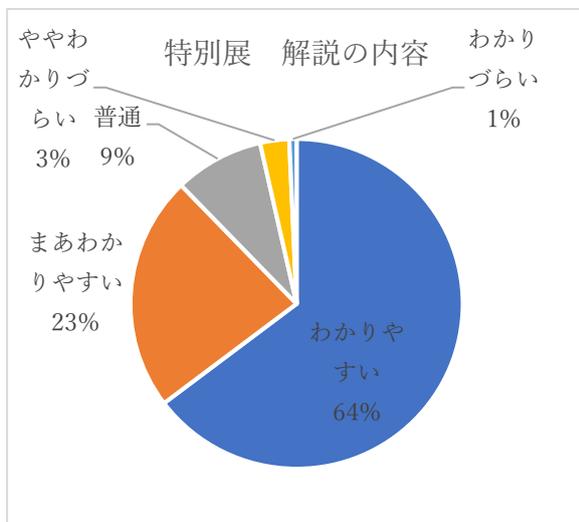
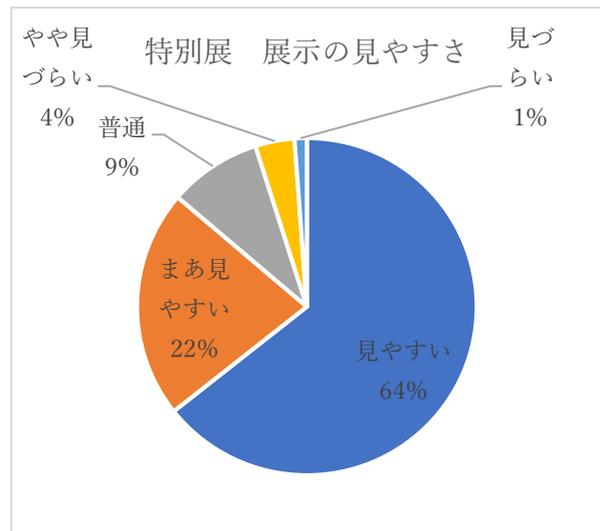
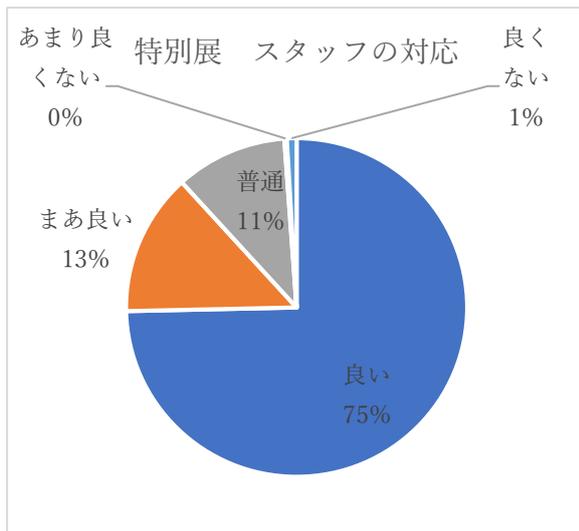
〒650-0034 神戸市中央区京町24番地
Tel.078-391-0035
<https://www.kobecitymuseum.jp/>

チラシ 裏

アンケートの結果（回答者：455人）

アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入





2. 常設展示

(1) 神戸の歴史展示

○兵庫県指定重要有形文化財 □神戸市指定文化財

指 定	資料名 (所蔵番号または所蔵)	作者	材質技法	員数	時代
□	鱈付円筒埴輪 五色塚古 墳出土(神戸市蔵)		粘土	4点	古墳時代前期
	有茎尖頭器 垂水区名谷 町出土(考 015-06)		サヌカイト	1点	旧石器時代
	有茎尖頭器 北区山田町 出土(考 015-05)		サヌカイト	1点	旧石器時代
	ナイフ形石器 兵庫区会 下山町出土(考 015-01)		サヌカイト	1点	旧石器時代
	ナイフ形石器 西区神出 町出土(考 015-02)		サヌカイト	1点	旧石器時代
	ナイフ形石器 池上南山 遺跡(西区)出土 (考 015-03-01~04)		サヌカイト	4点	旧石器時代
	石刃 大歳山遺跡(垂水 区)出土(考 015-04)		サヌカイト	1点	旧石器時代
	縄文土器 深鉢 境川遺跡 (須磨区)出土(考 013- 2-1)		粘土	12点	縄文時代早期
	石鎌 境川遺跡(須磨 区)出土(考 013-2-3)		サヌカイト	2点	縄文時代早期
	石槍 境川遺跡(須磨 区)出土(考 013-2-3)		サヌカイト	2点	縄文時代早期
	搔器 境川遺跡(須磨 区)出土(考 013-2-3)		サヌカイト	2点	縄文時代早期
	縄文土器 深鉢(復元品) 大歳山遺跡(垂水区)出 土(新 1995-035-5)		粘土	1点	縄文時代前期
	弥生土器 壺 伯母野山 遺跡(灘区)出土 (新 1987-133-01-077)		粘土	1点	弥生時代中期
	弥生土器 甕 伯母野山 遺跡(灘区)出土 (新 1987-133-01-031)		粘土	1点	弥生時代後期
	弥生土器 高坏 伯母野 山遺跡(灘区)出土		粘土	1点	弥生時代後期

	(新 1987-133-01-054)				
	弥生土器 飯蛸壺 伯母野山遺跡(灘区)出土(新 1987-133-01-089・090)		粘土	2点	弥生時代中期
	磨製方柱状片刃石斧 伯母野山遺跡(灘区)出土(新 1987-133-01-201)		緑色片岩	1点	弥生時代中期
	磨製石杵 伯母野山遺跡(灘区)出土(新 1987-133-01-226)		硬質砂岩	1点	弥生時代中期～後期
	石製分銅(天秤權) 伯母野山遺跡(灘区)出土(新 1987-133-01-211)		安山岩	1点	弥生時代中期～後期
	板状鉄斧 伯母野山遺跡(灘区)出土(新 1987-133-01-165)		鉄	1点	弥生時代中期～後期
	素文鏡 大歳山古墳(垂水区)出土(新 1982-743-6)		青銅	1点	古墳時代前期
	ガラス製小玉 大歳山古墳(垂水区)出土(新 1982-743-1)		ガラス	42点	古墳時代前期
	碧玉製勾玉 大歳山古墳(垂水区)出土(新 1982-743-2)		碧玉	1点	古墳時代前期
	硬玉製勾玉 大歳山古墳(垂水区)出土(新 1982-743-4)		翡翠カ?	1点	古墳時代前期
	管玉 大歳山古墳(垂水区)出土(新 1982-743-3)		碧玉・緑色凝灰岩	19点	古墳時代前期
	石釧 大歳山古墳(垂水区)出土(新 1982-743-5)		緑色凝灰岩	1点	古墳時代前期
	須恵器 生田町古墳群(中央区)出土(個人蔵)		粘土	18点	古墳時代後期
	撰津名所図会 武庫郡・菟原郡(新 1979-056)	秋里籬島著	紙本木版墨摺	1冊(12冊のうち)	寛政8年(1796)刊
	海東諸国記(新 1983-	原本:申叔舟	紙本墨書	1冊(5冊)	(原本)朝鮮成宗2年

	011)			のうち)	(1471)、元禄2年(1689)写
	略平家都遷(新2017-018)	江島其磧	紙本木版墨摺	1冊	享保20年(1735)
	摂州一の谷鶴越ヨリ義経平家ヲ攻ル図(新1988-111)	歌川芳藤	紙本木版色摺	3枚続	明治時代前期
	室町幕府御教書(複製)(新1986-108-1)		(原品)紙本墨書	1点	(原品)暦応2年(1339)
	軒平瓦(均整唐草文)(考005-01-025)		瓦	1点	平安時代
	兵庫北関入船納帳(複製)(新2018-016)		(原品)紙本墨書	1冊	(原品)文安2年(1445)
	奥蔵寺 大般若経(新2003-007)		紙本墨書	1巻	久安3年~5年(1147-1149)
	遣唐使船模型(新1981-460)			1点	昭和時代
	三好長慶書下(「榎井家文書」のうち、個人蔵)		紙本墨書	1点	天文9年(1540)
	三好長慶折紙(「榎井家文書」のうち、個人蔵)		紙本墨書	1点	室町時代
	太平記英勇伝 荒儀撰津守村重(別車-1-1-236)	歌川国芳	紙本木版色摺	1点	弘化4年~嘉永5年(1847-1852)
	太平記英勇伝 松永大膳久英(別車-1-1-226)	歌川国芳	紙本木版色摺	1点	弘化4年~嘉永5年(1847-1852)
	安宅鴨冬書下(「榎井家文書」のうち、個人蔵)		紙本墨書	1点	天文23年(1554)
	羽柴秀吉領知判物(「榎井家文書」のうち、個人蔵)		紙本墨書	1点	天正8年(1580)
	大坂より松江まで航路図(新1985-349)		紙本著色	1巻	江戸時代中期
	東海道西海道南海道絵図(複製)(新2019-015)		(原品)紙本著色	1巻	(原品)江戸時代中期
	朝鮮人御用覚日記(「鷲尾家文書」のうち、個人蔵)		紙本墨書	2冊	宝暦12年~明和元年(1762-1764)
	兵庫勤番文書(新2017-001)		紙本墨書	2点	江戸時代後期
	幕末風俗図巻(新南1960-003)		紙本淡彩	1巻	江戸時代、19世紀中期

阿蘭陀国条約並税則 全 (考歴-20 卷-P.08-No.1)		紙本木版墨摺	1 冊	安政 6 年 (1859)
和田岬灯台写真 (新 2013-002)		紙焼写真	1 点	明治時代初期
津名郡由良浦ヨリ紀州友ヶ島迄海程御仮図 (新 2015-011)		紙本著色	1 舗	文久 3 年 (1863)
神戸海軍操練所鬼瓦 (新 1979-111)		粘土	1 点	文久 3 年～元治 2 年 (1863-1865) 頃
弁財船模型 (新 1981-671)		木	1 点	(原品) 安政 6 年 (1859)
摂州兵庫津絵馬 (複製) (新 1981-621)		木地著色	1 点	(原品) 天保 2 年 (1831)
兵庫津寺社方絵図 (新 1992-010)		紙本著色	1 舗	(原本) 寛政 2 年 (1790) 4 月
諸寺院印鑑帳 (村上コレクション)		紙本墨書	1 点	明和 9 年 (1772)
門口町水帳 (村上コレクション)		紙本墨書	1 点	明和 8 年 (1771)
茶事見聞抄 (新 2009-015)		紙本墨書	1 冊	天明 3 年 (1783) 以降
見西五十回忌記録 (新 2009-015)		紙本墨書	1 冊	明和 5 年 (1768) 3 月 15 日
天保山魯船図 (複製) (新 2019-016)		(原品) 紙本著色	1 点	(原品) 嘉永 7 年 (1854) 頃
摂津名所図会 矢田部郡上 (17 章-図 034-1)	秋里籬島著	紙本木版墨摺	1 冊 (12 冊のうち)	寛政 8 年 (1796) 刊
毎月 家持・借家 人別改判形帳 (新 2011-014)		紙本墨書	2 冊 (7 冊のうち)	嘉永 2・3 年 (1849・50)
亜墨利加国条約並税則 全 (考歴-20 卷-P.08-No.1)		紙本木版墨摺	1 点	安政 6 年 (1859)
イラストレイテッド・ロンドンニュース (新 1990-032)		紙本印刷	1 点	1868 年 3 月 28 日
神戸外国人居留地 煉瓦下水道管 (新 1985-475)		煉瓦、漆喰	1 点	明治時代初期
神戸外国人居留地計画図 (複製) (新 2017-022)		(原品) 紙本ペン書	1 幅	(原品) 明治 5 年 (1872)
兵庫港遊歩規定図 (新	藤井忠弘図、	紙本印刷	1 点	明治 9 年 (1876)

	2000-011)	玄々堂松田 敦朝鐫			
	摂州神戸西洋人馬騮之図 (15章-並 112)	長谷川小信 (二代貞信)	紙本木版色摺	1点	明治時代初期
	居留地模型 (新 1982- 730)			1点	昭和 57 年 (1982)
	旧居留地模型 (新 1993- 118)			1点	平成 5 年 (1993)
	居留地 16 番標示石 (新 1980-216-2)		石	1点	近代
	人力車 (新 1982-700)		金属	1点	明治時代後期～大正時代
	居留地の下水道に使われ た煉瓦 (旧常設展示)		煉瓦	2点	明治時代初期
	外国商館の軒先棧瓦 (新 1987-059)		瓦	1点	明治時代
	輸出茶の商標 SUMITOMO (20 章-別 031-02)		紙本木版色摺	1点	明治時代中期～後期
	マッチラベル (旧常設展 示)		紙本印刷	2点	近代
	神戸三菱造船所開渠老周 年記念 (新 1991-276)	三菱合資会 社神戸三菱 造船所	紙本印刷	1点	明治 39 年 (1906) 8 月 8 日
	軸列機 (新 1982-677)		金属	1点	近代
	印刷機一式 (新 2018- 002)		金属	1式	近代
	金子翁記念像縮写、鈴木 よね子刀自記念像縮写 (新 1978-028)	本山白雲	ブロンズ	2点	昭和 12 年 (1937) 8 月
	神戸名所之内 蒸気車相 生橋之景 (15 章-並 099)	長谷川小信 (二代貞信)	紙本木版色摺	1点	明治 7 年 (1874) 頃
	山陽電気鉄道レール「明 姫電気鉄道」(新 1980- 279)		金属	1点	明治 41 年 (1908) 11 月
	山陽電気鉄道レール「兵 庫電気軌道」(新 1980- 279)		金属	1点	大正 11 年 (1922) 4 月
	阪神電気鉄道レール (新 1980-319)		金属	1点	明治 36 年 (1903)
	双頭レール (新 1980- 280)		金属	1点	明治時代初期

第一回神戸みなとの祭ポスター（複製）（新 2020-012-001）	小磯良平 原画	（原品）紙本印刷	1 点	（原品）昭和 8 年（1933）
第一回神戸みなとの祭国際大舞踏会（複製）（新 2020-012-002）	森義弘 原画	（原品）紙本印刷	1 点	（原品）昭和 8 年（1933）
兵庫姫路電車沿線名勝案内（新 2017-005）	しんび堂	紙本印刷	1 点	昭和 5 年（1930）4 月
豪商神兵 湊の魁（新 2004-043）	垣貫與助	紙本銅版墨摺	1 点	明治 15 年（1882）11 月
国産第一号パーマネント機（新 1979-080）		金属	1 点	昭和 9 年（1934）
グループ愛用の食器（新 1981-494）		金属、陶磁器	1 式	明治時代中期～大正時代
パン型		金属	2 点	近代
トア・ホテルのメニュー（新 1979-064）		紙本印刷	1 点	大正時代～昭和時代初期
ラムネ瓶		ガラス	1 点	近代
欧風の椅子 天池徳兵衛製（新 1980-099）		木、布	1 点	近代
ひじつき椅子（新 1982-645）		木、布	1 点	明治時代
神戸市水害写生帖（1）（新 2002-021）	神戸市初等教育研究会 図画部	紙本著色	1 点	昭和 13 年（1938）頃
菊水小学校学校日誌（1）（新 2008-032）		紙本印刷	1 点	昭和 13 年（1938）
染付扇に世界図変形皿（新 2014-028-035）	有田窯	磁器	1 点	19 世紀半ば頃
摂州神戸西洋館賑之図（15 章-並 082）	長谷川小信（二代貞信）	紙本木版色摺	1 点	明治 4 年～7 年（1871-1874）
相生橋の上から東を望む（「神戸名所写真」より）（新 1988-109-05）		紙焼写真	1 点	明治時代中期
雑居地海岸通の電灯（「神戸名所写真」より）		紙焼写真	1 点	明治時代中期
住吉村戦災復興土地区画整理資料（新 1994-029）		紙本印刷	1 点	昭和 26 年（1951）頃
日本絵入商人録（18 章-図 080）	佐々木茂市	紙本銅版墨摺	1 点	明治 19 年（1886）

撰州神戸西洋館大湊の賑 ひ (15 章-並 084)	長谷川小信 (二代貞信)	木版色摺	1 点	明治 4 年～8 年 (1871-1875)
輸出茶の商標 「SHIOJIO EXTRA CHOICEST SPRING LEAF JAPAN TEA」		紙本木版色摺	1 点	近代
川崎造船所営業案内 (新 2000-022)	株式会社 川崎造船所	紙本印刷	1 冊	昭和 8 年 (1933) 6 月
神戸名所の内 生田川鉄 道蒸気 (15 章-並 101)	長谷川小信 (二代貞信)	木版色摺	1 点	明治 7 年 (1874) 頃
The Climax System for Cutting Gentlemen's Garments (新 2004- 025)	T. W. Hodg- kinson	紙本印刷	1 冊	大正 9 年 (1920) 頃
洋裁用鋏 (新 2004-025)		金属	1 点	明治 43 年 (1910) 頃

(2) 地域文化財展示室

□神戸市指定文化財

神戸の村と古文書 5月17日(火)～7月8日(金)

内容／神戸の歴史を物語る上で欠かせない古文書のうち、上津下村（現神戸市北区）で作成された絵図と文書から、人々の営為をたどった。

・ 出品件数 4 件

指定	資料名 (所蔵番号または所蔵)	作者	材質技法・形態	員数	時代
	上津下村絵図 (新 1980-154-2)		紙本著色	1 点	文化 6 年 (1809) 7 月
	小作証文之事 (上津下村 関係文書のうち) (新 2019-003)		紙本墨書	1 点	天保 3 年 (1832) 6 月
	差入申質物之事 (上津下 村関係文書のうち) (新 2019-003)		紙本墨書	1 点	天保 3 年 (1832) 正月
	譲り渡申田地之事 (上津 下村関係文書のうち) (新 2019-003)		紙本墨書	1 点	天保 10 年 (1839) 正月

近世有馬の地誌 7月16日(土)～8月21日(日)

内容／有馬温泉（現神戸市北区有馬町）は古代から続く名湯であり、多くの人々が温泉の効能を求めてこの地を訪れ、心身を養生した。有馬温泉を訪れた人々が記した近世の地誌を紹介した。

- ・ 出品件数 5 件
- ・ 出品資料

指定	資料名 (所蔵番号または所蔵)	作者	材質技法	員数	時代
	稲野笹有馬小鑑 (新 1980-223)		紙本木版墨摺	1 冊	貞享 2 年 (1685)
	有馬山紀行 (新 2020-008)	大宮卓	紙本墨書	1 冊	正徳 3 年 (1713)
	有馬日記 (新 2020-009)	無庵琴石	紙本墨書	1 冊	江戸時代末カ
	有馬の秋 (新 2020-010)	従三位国福	紙本墨書	1 冊	弘化 4 年 (1847)
	有馬懐鑑 (新 2020-011)		紙本墨書	1 冊	延宝 8 年 (1680) カ

弥生時代の石器 8月23日(火)～9月25日(日)

内容／狩猟や漁労具、農耕具やマツリ（祭祀）、武器など様々な用途に応じて作られた多種多様な弥生時代の石器のうち、神戸市内の遺跡から出土したものから、当時の社会背景について紹介した。

- ・ 出品件数 17 件

指定	資料名 (所蔵番号または所蔵)	作者	材質技法	員数	時代
	磨製大型蛤刃石斧（伯母野山遺跡出土） (新 1987-133-01-194)		緑色片岩	1 点	弥生時代中期
	磨製大型蛤刃石斧片（伯母野山遺跡出土） (新 1987-133-01-195)		砂岩	1 点	弥生時代中期
	磨製柱状片刃石斧（伯母野山遺跡出土） (新 1987-133-01-202)		緑色片岩	1 点	弥生時代中期
	磨製柱状片刃石斧（伯母野山遺跡出土） (新 1987-133-01-203)		緑色片岩	1 点	弥生時代中期
	磨製扁平片刃石斧（伯母野山遺跡出土） (新 1987-133-01-198)		緑色片岩	1 点	弥生時代中期
	磨製扁平片刃石斧（伯母野山遺跡出土） (新 1987-133-01-206)		凝灰質砂岩	1 点	弥生時代中期
	磨製扁平片刃石斧（伯母野		硬質砂岩系	1 点	弥生時代中期

	山遺跡出土) (新 1987-133-01-207)				
	打製石鎌 (伯母野山遺跡出土) (新 1987-133-01-172・ 174・177・179・182・ 187)		サヌカイト製有 茎、凹基式	6 点	弥生時代中期
	小石刀 (伯母野山遺跡出土) (新 1987-133-01-189)		サヌカイト製	1 点	弥生時代中期
	刀器 (伯母野山遺跡出土) (新 1987-133-01-190)		サヌカイト製	1 点	弥生時代中期
	石匙 (伯母野山遺跡出土) (新 1987-133-01-191)		サヌカイト製	1 点	弥生時代中期
	打製石包丁 (伯母野山遺跡出土) (新 1987-133-01-192)		サヌカイト製	1 点	弥生時代中期
	有溝石錘 (伯母野山遺跡出土) (新 1987-133-01-192)		砂岩	1 点	弥生時代中期
	磨製石戈 (青谷遺跡出土) (考 005-02-001)		粘板岩	1 点	弥生時代中期
	鉄剣形石剣 (青谷遺跡出土) (考 005-02-001)		粘板岩	1 点	弥生時代中期
	銅剣形石剣 (複製、伝垂水出土) (新 1981-466)		(原品) 粘板岩	1 点	(原品) 弥生時代中期
	銅剣形石剣 (複製、鐫射山遺跡出土) (新 1988-056)		(原品) 粘板岩	1 点	(原品) 弥生時代中期

きらきらしき御仏—神戸伝来の高麗美術 10月15日(土)～12月4日(日)

内容／神戸市内に伝来する朝鮮・高麗時代の絵画や経典を展示。眩い金銀で加飾された独自の
仏教文化を醸成した「きらきらしき」高麗の御仏を紹介した。

・出品件数 3 件

指定	資料名 (所蔵番号または所蔵)	作者	材質技法	員数	時代
<input type="checkbox"/>	毘盧遮那仏変相図 (個人蔵)		絹本着色	1 幅	朝鮮・高麗時代、14 世紀
<input type="checkbox"/>	大吉祥陀羅尼経・仏説宝		紺紙金銀泥	1 卷	朝鮮・高麗時代、1264 年

	賢陀羅尼經 (太山寺藏)				
	華嚴經 (妙法寺藏)		紺紙金銀泥	1 卷	朝鮮・高麗時代、14 世紀

南北朝内乱期の神戸を辿る 12月24日(土)～2月12日(日)

内 容／延元元年(建武3年、1336)に起こった湊川の戦いなど、神戸は南北朝内乱の舞台となった。その中で生まれ、市内に遺された武将たちの逸話の数々を館蔵資料を用いて紹介した。

・ 出品件数 6 件

指 定	資料名 (所蔵番号または所蔵)	作者	材質技法	員数	時代
	楠湊川大合戦之図 (新 1984-003-乾 07B)	歌川芳虎	紙本木版色摺	3 枚続	弘化4年～嘉永5年(1847-1852)
	兵庫合戦遠矢之図 (村上-3-0089)	歌川芳虎	紙本木版色摺	3 枚続	万延元年(1860)
	『播州名所巡覧図絵』一 (新 1980-110)	村上石田編、 中井藍江画	紙本木版墨摺	1 冊(5 冊 のうち)	文化元年(1804)4月刊記
	太平記 湊川の戦に直義 寺院に逃入たるを探す図 (無題) (村上-3-0048)	五雲亭貞秀	紙本木版色摺	3 枚続	弘化4年～嘉永5年(1847-1852)
	摂州求女塚勇戦図 (村上-3-0081)	歌川芳虎	紙本木版色摺	3 枚続	弘化4年～嘉永5年(1847-1852)
	『武勇魁図会』 (新 2019-001)	溪斎英泉	紙本木版墨摺	1 冊	弘化年間(1844-1848)

視えない力の召喚—神戸伝来の密教美術 2月14日(火)～3月21日(火)

内 容／体系的な密教を日本にもたらした空海が密教の意味について記した『御請来目録』と神戸・妙法寺に伝来する両界曼荼羅を展示。不可視の世界に存在する「力」を現実に召喚するためのツールとして制作される密教美術の魅力を紹介した。

・ 出品件数 2 件

指 定	資料名 (所蔵番号または所蔵)	作者	材質技法	員数	時代
□	両部曼荼羅 (妙法寺藏)		絹本著色	2 幅	鎌倉時代、13 世紀
	御請来目録 (新 1985-141)	空海	紙本墨書	1 帖	江戸時代、18 世紀 (原本：大同元年(806))

(3) コレクション展示

●国宝 ◎国指定重要文化財

■国宝 桜ヶ丘銅鐸・銅戈 国宝の原資料を通期展示。

指定	資料名	材質技法	員数	時代
●	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群 (考 001)	青銅	銅鐸 14 口 銅戈 7 口	弥生時代中期、紀元前 2～紀元 後 1 世紀

■聖フランシスコ・ザビエル

内容／日本に初めてキリスト教を伝えた偉人の肖像として広く知られている「聖フランシスコ・ザビエル像」と、ザビエルその人の足跡を紹介する展示室。あわせて、関連資料展示では、17 世紀初期の洋風画等を展示した。

・原資料展示期間：3 月 29 日（火）～5 月 8 日（日）

指定	資料名	材質技法	員数	時代
◎	聖フランシスコ・ザビエル像 (01 章-額 001)	紙本著色	1 面	江戸時代初期、17 世紀前期

・関連展示

展示期間	指定	資料名	材質技法	員数	時代
3 月 29 日（火）～ 5 月 8 日（日）		老師父図（新南 1976-001）	紙本油彩	1 幅	江戸時代前期、17 世紀前 期
5 月 17 日（火）～ 7 月 8 日（金）		聖牌（21 章-003、 010、011、012）	紙本銅版、 ガラス	4 点	桃山時代～江戸時代初 期、16 世紀後期～17 世 紀初期
7 月 16 日（土）～ 8 月 21 日（日）		秀吉書状（新 1980- 371）	紙本墨書	1 枚	天正 16 年（1588）
8 月 23 日（土）～ 9 月 25 日（日）		キリシタン制札（21 章-076）	木版墨書	1 面	天和 2 年（1682）
10 月 15 日（土）～ 12 月 4 日（日）		都の南蛮寺図（02 章- 額 001）	紙本金地著 色	1 面	桃山時代、16 世紀後期
12 月 24 日（土）～ 2 月 12 日（日）		教会祝日曆（01 章-額 004）	紙本銅版	1 面	17 世紀初期

2月14日(火)～ 3月21日(火)		メダイ(21章-015、 016、017)	真鍮または 鉛	6点	16世紀後半～17世紀初期
-----------------------	--	--------------------------	------------	----	---------------

■美術

隠元禅師と黄檗絵画 3月29日(火)～5月8日(日)

内容／隠元隆琦禅師(1592-1673)は中国・明時代末から清時代初期にかけて活躍した臨済禅の高僧。承応3年(1654)に来日、黄檗宗(臨済宗黄檗派)を日本に広め、京都・宇治の地に、黄檗山萬福寺を創建した。隠元禅師の示寂から、350年を迎え、当館が所蔵する黄檗絵画の優品を展示。

・出品点数：6件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

生誕300年 我が名は鶴亭リターンズ 5月17日(火)～7月8日(日)

内容／長崎出身の黄檗僧・海眼浄光(1722-85)は、またの名を「鶴亭」といい、画家としても活躍し、「南嶺風花鳥画」を京都や大坂に初めてもたらした。2016年、博物館では鶴亭初の回顧展「我が名は鶴亭」を開催し、今年はその生誕300年を祝して、館蔵の鶴亭作品をあらためて一堂に展示。

・出品点数：16件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

異国への眼差し—伊万里焼・萬古焼・源内焼 7月16日(土)～8月21日(日)

内容／江戸時代には阿蘭陀人、駱駝や象など異国の文物をあしらった陶磁器や、皿の見込み部分に地図をあらわす地図皿がつくられた。一方、ヨーロッパでは日本や中国の文化を嗜好する東洋趣味が流行し、多くの日本製陶磁が輸入された。本展示では伊万里焼・萬古焼・源内焼といった陶磁器コレクションを通じて、江戸時代の人々が異国をどのように見つめていたのか、その眼差しを探った。

・出品点数：16件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

英国からはじまる明治日本のスケッチ巡り 8月23日(火)～9月25日(日)

内容／明治時代に日本に渡った西洋の人々は、自国と異なる日本の文化や自然にも興味を抱き、その印象を絵や言葉にして残した。日本人の画家も、特に英国人画家による水彩画に大きな影響を受け、やがて自分たちも自国の自然や暮らしを描き留めるようになった。本展では、日本人が西洋の眼差しによって日本の風景を発見するに至った道筋を、当館所蔵資料からたどった。

・出品点数：12件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

コレクターたちの片鱗—池長孟・南波松太郎・秋岡武次郎 10月15日(土)～12月4日(日)

内容／池長孟(1891-1955)の蒐集は神戸市立博物館の美術コレクションの礎となった。池長は、同世代の南波松太郎(1894-1995)、秋岡武次郎(1895-1975)とも古地図収集の分野で切磋琢磨し、質量ともに日本最大級の古地図コレクションを博物館にもたらす。

この展示では、3人のコレクターの思い入れの深い収集品と、その才気と情熱を物語る資料を紹介し、彼らの足跡をたどった。

- ・ 出品点数：25件（古地図分野と合同展示） ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

UKIE（浮絵）—江戸を魅了した、吸い込まれる空間 12月24日（土）～2月12日（日）

内容／UKIEこと「浮絵」は浮世絵の一種で、誇張された遠近表現で、空間があたかも奥へ奥へと窪んでいき、見る人の視線が画面の彼方に吸い込まれていくかのような感覚をもたらす。本展では当館の浮絵コレクションの代表作を一挙公開。京都で制作された上方眼鏡絵とその版木（個人蔵）も特別公開した。

- ・ 出品点数：26件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

洋画の「なぜ描く？／どう描く？」—魅せたい・身体 2月14日（火）～3月21日（火）

内容／明治以降、日本の画家は「油絵」を学ぶため、骨格や筋肉を正確に捉える西洋の人体表現に本格的に向き合う。これは、目で捉えた物の形や質感を写し取る技術と同時に、芸術作品において人体をもっとも重視するヨーロッパの美的価値観や思想を理解することでもあった。魅せたい身体を表現するに至るその長い道のりを当館所蔵の人物画でたどった。

- ・ 出品点数：7件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

■古地図

地図を作る人II 森幸安 3月29日（火）～5月8日（日）

内容／森幸安（1701-?）は、江戸時代の地図・地誌製作者で、中世京都を描いた歴史地図や緯度を記した日本図を作製し、世界図や国絵図、都市図なども手掛けた。彼はあらゆる地理情報を渉猟し、地図と地誌が一体化した「日本志」にまとめようと構想した。その地図は明治期まで出版されなかったが、多くの人によって書き写され、全国各地に遺された。本展では、森幸安の地理的知識の収集と伝播の過程に迫った。

- ・ 出品点数：8件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

江戸時代のルートマップ「道中図」 7月16日（土）～8月21日（日）

内容／鉄道も飛行機もない江戸時代、徒歩で旅する人々を支えたのが、主要な街道の情報を示す「道中図」だった。沿道の風景を描いた道中図は、居ながらにして旅する気分を味わわせ、全国各地の情報を伝えた。今回は、道中図に盛り込まれた宿場や名所など、江戸時代の人が必要とした情報に着目した。

- ・ 出品点数：7件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

災害と地図 8月23日（火）～9月25日（日）

内容／日本の自然災害については、江戸時代以降は豊富な資料が遺されている。本展では、災害の様子を地図上に表現した「災害絵図」を紹介。展示を通し、当時の人々がもっていた災害への眼差しと、災害を克服しようとする意志を読み取り、防災について考える機会となることを目指した。

- ・ 出品点数：9件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

地図帳をめくる 12月24日(土)～2月12日(日)

内容／ヨーロッパでは、ルネサンス期の古代文化の再発見と印刷技術の発明、そして海上交通の発展が、地図帳の作成に大きく影響した。特に、15世紀にはじまる大航海時代では、地図に描かれる世界の姿が徐々に広がり、地図帳にはアジアや日本も収録された。一方、日本において地図帳が作られるのは、江戸時代からといわれる。近代に学校制度が成立すると、地図帳は地理教育のなかで用いられるようになった。本展では当館の古地図コレクションから、古今東西のさまざまな地図帳を展示した。

・出品点数：10件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

古地図で見る近代神戸 2月14日(火)～3月21日(火)

内容／1868年の神戸開港以来、神戸の街は目まぐるしく変化した。建物等の有無や、行政区画の変遷、市街地の拡大、運河の開削や鉄道の開発など、その有様は様々な形で現れた。また、地図の傍らに掲載される表や裏面の文字記載などからは、当時の人々がどのような情報を必要としたのか、関心の移り変わりがうかがえる。本展では、近代の神戸を描いた地図から、当時の社会的・文化的背景を紹介した。

・出品点数：10件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

■びいどろ・ぎやまん・ガラス

ガラスの文房具 3月15日(火)～5月22日(日)

内容／文房(書齋)を飾る硯、筆、墨などの器物を觀賞し、訪れた友人とともに愛でる習慣を「文房清玩」という。中国の文人たちの嗜みは、日本でも特に江戸時代に流行した。本展では、江戸時代から明治時代前期までにつくられた筆軸、硯、硯屏などのガラス製文房具を紹介。

・出品点数：12件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

ガラスのかたち 5月24日(火)～7月8日(金)

内容／細く伸びた首をもつ徳利、肩の張った角形の瓶、脚の付いた杯…江戸時代のガラス器の「かたち」は陶磁器、漆器、金属器などの異なる材質の器に着想を得たものも多い。一方で、舶来した西洋のガラス器も手本とされていた。本展では、江戸時代のガラス器の「かたち」に注目し、そのルーツを探るとともに、光を透過するガラスの造形美を紹介した。

・出品点数：11件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

型吹きガラスの素朴な美 7月16日(土)～8月28日(日)

内容／熔けたガラスを土や金属の型に吹き込むことで成形する型吹き。型の内側に花卉や葡萄などのかたどった凹凸を設けることで、愛らしい意匠を凝らすこともできる。器体表面に生じる微妙なざらつき、型からはみ出た部位の処理を示す水掻き状の口縁など、型吹きガラスの独特な見どころの数々を紹介した。

・出品点数：12件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

切子の文様 8月30日(火)～10月16日(日)

内容／器体にカット装飾を施して美しい輝きを放つ「切子」の技法は、日本では19世紀初め頃に確立した。当時輸入されていたヨーロッパ製のガラス器から着想を得て、魚子文、麻葉文、霞文、蜘蛛の巣文など、水溶性金剛砂を研磨剤として、ガラスの表面を棒状や球状の工具で削るようにして文様を刻んだ。本展では、江戸時代から明治時代前期につくられた切子を展示し、それらに施された文様に注目した。

・出品点数：11件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

和ガラスの宝庫 10月18日(火)～11月27日(日)

内容／当館収蔵のガラス工芸品の核「びいどろ史料館コレクション」。神戸松蔭女子学院大学・名誉教授である棚橋淳二氏(1929-)が長年をかけて収集された、江戸時代から戦前までのガラス工芸品、それらに関する文献資料などから構成される。昭和45年(1970)に開設されたびいどろ史料館のコレクションは、和ガラス史を考える上で欠かすことのできないものとなっている。本展では、18世紀につくられた“びいどろ”や手彫り薩摩切子などを中心に、改めて同コレクションの意義を顕彰した。

・出品点数：11件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

投影するガラス 11月29日(土)～2月12日(日)

内容／幻灯機とは、レンズとランプやガス灯の灯りを使ってガラスの種板に描かれた絵や写真を拡大し、幕などに映し出す機器で、日本では明治20年代(1887-96)頃に普及。これらを投影しながら、語りや音曲と組み合わせ、演説会や興行などに用いられた。当館が所蔵する幻灯機やガラス種を展示するとともに、実際の投影の様子をQRコードによる動画でも紹介。

・出品点数：26件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

身だしなみのガラス 2月14日(火)～3月21日(火)

内容／江戸時代の女性のファッションには、バラエティ豊かな装飾品が伴った。18世紀になるとガラス製品も彩りを添えるようになり、当時の人々を魅了した。櫛、簪、笄など、江戸時代の人々の身の回りを飾った様々なガラス器を展示。その使用法に焦点をあてながら、当時の涼やかな身だしなみに注目した。

・出品点数：44件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

■考古・歴史

紅塵荘残照—池長孟のまなざし 3月29日(火)～5月8日(日)

内容／「紅塵荘」は、当館美術コレクションの核を形成した池長孟(1891-1955)の自邸として、昭和3年(1928)12月、今の中央区野崎通に竣工した洋館。平成27年(2015)2月に老朽化のために解体されたが、建物を彩った部材や家具の一部は当館に収蔵されている。本展では、これらの資料を通して、池長の美意識を紹介。

・出品点数：8件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

聖なる世界への憧憬—経箱の世界— 5月17日（火）～7月8日（金）

内容／経箱とは、仏教の聖典である経典を納めるための箱。中には金属で造られ、通常は人眼にふれることのない地下に埋納されるものもある。今回の展示では、古来、異界への通路として信仰を集めた有馬に伝来した中世の経箱を紹介し、聖なる世界への人々の憧憬を探った。

- ・ 出品点数：3件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

はにわの世界 7月16日（土）～8月21日（日）

内容／権力者の墓である古墳には、墳丘上や埋葬施設を囲って、円筒形の埴輪が立て並べられた。隙間なく立て並べられた円筒埴輪列には、死者の眠る場と外界との遮断や、古墳をより立派にみせることを目的とした、などの諸説がある。やがて、人物や動物、器物や武具など様々な形象埴輪もつくられるようになった。今回の展示では、館蔵品から古墳時代の埴輪の移り変わりを紹介した。

- ・ 出品点数：5件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

中世文書の世界 8月23日（火）～9月25日（日）

内容／日本中世史の研究で重要な「古文書」。しかし、博物館の展示では「地味」「つまらない」という印象になりがち。古文書は書かれている文字だけでなく、その形態や書き方からも多くの情報が得られる。当館所蔵の中世文書について、「読めなくても大丈夫」をテーマに、「手紙の書き方」「古文書のかたち」「花押・印」の三つの切り口から、魅力、楽しみ方を紹介した。

- ・ 出品点数：8件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

「桜ヶ丘銅鐸・銅戈」発見の記録—武藤誠コレクション 10月15日（土）～12月4日（日）

内容／昭和39年（1964）に神戸市灘区桜ヶ丘町で発見された「桜ヶ丘銅鐸・銅戈」は、銅鐸14口、銅戈7口が一括して発見されたことから、当時大きな話題となった。考古学者武藤誠（1907-95）は、発見直後から出土地の確認調査や出土状況の聞き取り調査を行った。武藤誠旧蔵の調査記録から「桜ヶ丘銅鐸・銅戈」発見当時の状況を緋いた。

- ・ 出品点数：2件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

鏡に描かれた生き物たち 12月24日（土）～2月12日（日）

内容／青銅鏡は、弥生時代に古代中国から日本列島へもたらされ、明治時代中頃に板ガラス鏡が普及するまで長く用いられた。青銅鏡は時代によって使われ方が異なっていたと考えられており、背面に描かれた文様も様々。本展では当館所蔵の青銅鏡のなかから生き物が描かれた鏡を紹介した。

- ・ 出品点数：21件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

源氏の英雄セレクション 2月14日（火）～3月21日（火）

内容／平安時代末期の寿永3年（治承8年、1184）に、神戸を舞台として行われた、生田森・一の谷合戦は逸話や伝承を数多く生み出した。これらは、『平家物語』など文学作品のみならず、芸能や美術など様々な分野で題材となり、なかでも、江戸時代以降に出版さ

れた浮世絵作品は人気を集めている。館蔵品の浮世絵作品から、源義経や、大河ドラマで話題となった御家人たちなど、人気の高い源氏の英雄を紹介。

・出品点数：9件 ※展示作品リストは[当館HP](#)に掲載

3. 普及事業
(1) 一般向け事業

① 展覧会に関する一般向け事業			
●特別展 大英博物館ミイラ展 古代エジプト6つの物語			
1. 学芸員による展示解説会			
月 日	内 容	講 師	参加者
毎週金曜	展覧会のみどころ解説 (全6回)	当館学芸員	284人

●特別展「スコットランド国立近代美術館 THE GREATS 美の巨匠たち」			
1. 学芸員による展示解説会			
月 日	内 容	講 師	参加者
毎週土曜	展覧会のみどころ解説 (全10回)	当館学芸員	782名
2. 障害者向け鑑賞会			
月 日	内 容	講 師	参加者
8月1日	障害者向け鑑賞会	—	34人
3. 未就学児と保護者向け鑑賞会			
月 日	内 容	講 師	参加者
8月1日	未就学児と保護者向け鑑賞会	—	16人
4. N響コンサート			
月 日	内 容	講 師	参加者
9月19日	展覧会に関連した弦楽四重奏の演奏会 (午前の部)	NHK 交響楽団	39名
9月19日	展覧会に関連した弦楽四重奏の演奏会 (午後の部)	NHK 交響楽団	28名
5. サタデーナイトフォトアワー			
毎週土曜	17:30~19:30の間、作品撮影可		

●開館40周年記念特別展 よみがえる川崎美術館—川崎正蔵が守り伝えた美への招待—			
1. 記念講演会			
月 日	タイトル	講 師	参加者
10月16日	よみがえる川崎美術館	石沢 俊 (神戸市文化スポーツ局 文化財課 担当係長)	46人
2. 学芸員が語る「よみがえる川崎美術館」			
月 日	内 容	講 師	参加者
11月19日	九州国立博物館所蔵阿弥陀三尊像の表現について	川野 憲一	30人

	一神秘と世俗の狭間		
	宝玉七宝一支援家としての川崎正蔵	中山 創太	
11月26日	岩崎虔『征西日記』にみる川崎正蔵のヨーロッパ巡遊	水嶋 彩乃	54人
	円山応挙による旧帰雲院障壁画について	山田 麻里亜	
3. 学芸員による展示解説会			
月 日	内 容	講 師	参加者
毎週土曜	展覧会のみどころ解説（全8回）	当館学芸員	448人
4. フォトアワー			
月 日	内 容		
11月12日 11月19日 11月26日	17:30～19:30の間、作品撮影可		

●インド近代絵画の精華—ナンダラル・ボースとウペンドラ・マハラティー—			
1. 記念講演会			
月 日	タイトル	講 師	参加者
3月11日	ナンダラル・ボースと詩聖タゴール	大西 正幸 （ベンガル近現代文学研究者） 畠中 光享 （日本画家）	50人
2. 学芸員による展示解説会			
月 日	内 容	講 師	参加者
2月11日 2月18日	展覧会のみどころ解説	当館学芸員	23人

② ミュージアム講座（第27回）			
月 日	タイトル	講 師	参加者
10月20日	南蛮美術事始 ～新村出・永見徳太郎・池長孟～	塚原 晃	75人
11月17日	川崎正蔵の円山応挙蒐集	山田 麻里亜	69人
12月15日	神戸の城郭探求～最新調査事例から～	萱原 朋奈	62人

③ 学芸員と神戸を巡る「雑居地 北野 一なりたちといま—」			
月 日	内 容	講 師	参加者
10月23日	事前講座	小林 さやか	15人
10月30日	現地見学		

④ ギャラリートーク			
------------	--	--	--

月 日	タイトル	講 師	参加者
6月11日	神戸の村と古文書	水嶋 彩乃	5人
6月18日	我が名は鶴亭リターンズ	塚原 晃	10人
6月25日	聖なる世界への憧憬—経箱の世界—	川野 憲一	6人
7月2日	ガラスのかたち	中山 創太	3人
1月21日	UKIE (浮絵) —江戸を魅了した、吸い込まれる空間	塚原 晃	7人
1月28日	地図帳をめくる	永山 未沙希	5人
2月4日	鏡に描かれた生き物たち	小林 さやか	8人
2月4日	南北朝内乱期の神戸を辿る	三好 俊	3人
2月11日	桜ヶ丘銅鐸	萱原 朋奈	4人
2月18日	古地図で見る近代神戸	鈴木 更紗	11人
2月25日	洋画の「なぜ描く/どう描く？」 —魅せたい・身体	高橋 佳苗	10人
3月4日	源氏の英雄セレクション	三好 俊	7人
3月4日	視えない力の召喚 —神戸伝来の密教美術	川野 憲一	8人
3月11日	身だしなみのガラス	山田 麻里亜	5人

⑤ 浮世絵の摺師に挑戦！ (おとなの部)

月 日	内 容	講 師	参加者
6月19日	本格的な復刻版木を使った浮世絵の摺りを体験する講座	佐藤 樹里 磯村 知賢	7人

⑥ 博物館をたのしむ

月 日	内 容	講 師	参加者
6月16日	油彩画をひらく —絵画の“絵” じゃないところ—	高橋 佳苗	9人
6月23日	円筒埴輪に残された埴輪工人の痕跡をみる	阿部 功	9人
6月30日	古地図からみる江戸時代の旅	鈴木 更紗	9人

(2) 子供向け事業・学校との連携事業

①ジュニアミュージアム講座

月 日	内 容	参加者
4月23日	ピラミッド型はんこをつくってみよう！	14人
9月11日	きみも巨匠になれるかな？	15人

②夏休み土器づくり教室		
月 日	内 容	参加者
7月23日	成形	9人
7月24日	成形	10人
8月7日	焼成（於 神戸市埋蔵文化財センター）	16人

③博物館たんけん隊		
月 日	内 容	参加者
8月20日	博物館バックヤードツアー	13人

④こうべ歴史たんけん隊		
月 日	内 容	参加者
3月18日	神戸市内の歴史スポットを見学しよう！ 六條八幡宮 無動寺	6人

⑤浮世絵の摺り師に挑戦！（こどもの部）		
月 日	内 容	参加者
6月19日	本格的な復刻版木を使った浮世絵の摺りを体験する講座	7人

⑥学校団体受入数	
年間	127校 9,650人

⑦学校授業への職員派遣	
年間	74校 141回(小 119、中 16、高 1、特支 5) 403時間(小 341、中 54、高 2、特支 6) 10,527人(小 9,147人、中 1,266人、高 40人、特支 74人)

⑧職業インタビュー受入	
年間	2校 8人

⑨博物館実習	
年間	12校 16人

⑩教職員向け研修講座	
年間	1校 40人

⑪移動博物館車「おきしお夢はこぶ号」の活動	
年間	学校 13校 地域イベント 4カ所

⑫トライやる・ウィーク（職場体験）	
年間	2校 8人

(3) 学習支援交流員活動

市民参画を進める開かれた博物館とするため、平成 20 年（2008）度より導入した「学習支援交流員」は「博物館の基本方針にしたがって、参加しようとする者の興味・経験・知識・技能など活かしながら市民と交流し、学習支援などを行う来館者サービスを通して、社会に貢献しようとする者」と規定している。活動は業務請負型ではなく、事業創出型を原則とし、参加者同士の交流や生涯学習の促進をはかることも目的としている。

令和 4 年度活動回数・活動参加者総合計（のべ人数）

実施回数 67 回 参加交流員総数 1,088 人

学習支援交流員の活動（定例会・研修・活動人数）			
内 容		実施回数	参加交流員
定例会・研修など	定例会	12 回	312 人
	登録および登録更新にかかる研修会 第 1 回「人権研修」（2/3） 第 2 回「応対研修」（3/3）	2 回	67 人
博物館事業支援	特別展関連行事支援（開会式・講演会等）	0 回	0 人
	体験講座・ワークショップ等補助 5/14 KOBE 元気まつり 2022 3/25 集まれ！こども本の森	2 回	20 人 20 人
	ミュージアム講座 資料配布、来場者誘導等の補助	3 回	8 人
	広報印刷物発送作業	6 回	95 人

学習支援交流員による講座・ワークショップ				
内 容		実施回数	参加交流員	一般参加者
企画検討等	自主企画・運営ワークショップ検討会・勉強会等	33 回	505 人	—
ワークショップ 企画運営	学習支援交流員 自主企画・運営ワークショップ ・居留地ガイド ・紙コップで銅鐸づくり ・紙芝居 ・浮世絵摺り ・拓本（湿拓・乾拓）	9 回	63 人	186 人

来館対応	学校団体来館対応・一般来館対応	本年度は実施せず
------	-----------------	----------

(4) 共催・協力事業

●神戸市文化振興財団との連携事業による文化センター地域セミナー			
月 日	タイトル	講 師	参加者
8月5日	「THE GREATS 美の巨匠たち」展を楽しむー西洋絵画の見方ー	高橋 佳苗	30人
9月10日	日本地図の金字塔～伊能図～	小野田 一幸	18人
9月24日	平氏の栄華を探る	阿部 功	43人
11月1日	足元に広がる歴史の語り部	萱原 朋奈	8人
11月12日	争乱の終結と神戸ー遺された豊臣秀吉の足跡ー	三好 俊	23人
11月26日	川崎正蔵と池長孟ー神戸ゆかりのコレクターと私立美術館	中山 創太	38人
2月14日	争乱の終結と神戸ー遺された豊臣秀吉の足跡ー	三好 俊	20人
2月18日	神仏座す長田	川野 憲一	20人
●婦人大学との連携事業			
月 日	タイトル	講 師	参加者
10月12日	神戸市立博物館プレ講義	阿部 功	51人
●その他			
6月17日	長田の歴史～地域に伝わる歴史の足跡～	三好 俊	67人
6月25日	旧居留地連絡協議会イベント「旧居留地の歴史と建物を学ぶ」	水嶋 彩乃	27人
3月25日	集まれ！こども本の森		のべ約2,000人

4. 刊行物	
(1) 館蔵品目録	
考古・歴史の部 No.38 写真・絵葉書 X	300 円

(2) 研究紀要	
No.38	500 円
塚原 晃「放蕩息子の散財 ―長崎版画《阿蘭陀人康楽之図》と西洋製銅版画との関連を中心に」	
三好 俊「【研究ノート】神戸市立博物館蔵「源平合戦図屏風 一の谷・屋島合戦図」の描写について―『平家物語』関連作品との対照を通じて―」	
水嶋 彩乃「【資料紹介】鷹見保具『雨粟記』」	

(3) 年報	
No.38	PDF 版 HP 上で公開

(4) 博物館だより	
No.122	令和 4 年 9 月 30 日
No.123	令和 5 年 3 月 24 日

収蔵資料

1. 指定文化財一覧					
指定区分	指定年月日	指定番号	資料名称	員数	時代
国宝	昭和 45 年 5 月 25 日	考第 34 号	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群 (袈裟禪文銅鐸、袈裟禪文銅鐸、銅鐸、流水文銅鐸、銅戈)	21 口	弥生時代中期
重要文化財	昭和 28 年 3 月 31 日	絵第 1257 号	紙本金地著色泰西王侯騎馬図 (四曲屏風)	4 曲 1 隻	江戸時代初期
重要文化財	昭和 32 年 2 月 19 日	絵第 1390 号	絹本著色織田信長像 (古溪宗陳賛)	1 幅	桃山時代 天正 11 年 (1583) 賛
重要文化財	昭和 43 年 4 月 25 日	絵第 1625 号	紙本著色四都図・世界図 (八曲屏風)	8 曲 1 双	江戸時代初期
重要文化財 (附指定)	昭和 45 年 6 月 17 日 (昭和 56 年 6 月 5 日)	建第 1771 号	旧小寺家厩舎設計図他	68 点	明治 43 年 (1910) ※旧小寺家厩舎の付属指定
重要文化財	平成 7 年 6 月 15 日	絵第 1938 号	紙本金地著色南蛮人渡来図 (狩野内膳筆/六曲屏風)	6 曲 1 双	桃山時代
重要文化財	平成 9 年 6 月 30 日	絵第 1957 号	絹本著色相州鎌倉七里浜図 (司馬江漢筆/二曲屏風)	2 曲 1 隻	江戸時代 寛政 8 年 (1796)
重要文化財	平成 12 年 6 月 27 日	絵第 1974 号	紙本著色フランシスコ・ザビエル像	1 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 9 年 9 月 1 日		西洋二武人図・師父二童子	2 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 23 年 4 月 27 日		伝福岡県内経塚出土遺物	10 点	平安時代/永久 5 年 (1117)
登録文化財	平成 10 年 9 月 2 日	第 28-0026 号	神戸市立博物館 (旧横浜正金銀行神戸支店)	1 棟	昭和 10 年 (1935)
市指定文化財	平成 21 年 2 月 24 日	工芸品	南蛮人桜花文蒔絵鞍	1 背	安土桃山時代
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	工芸品	銅製経箱	1 合	鎌倉時代後期
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	書跡・古文書	和田岬・湊川砲台 (台)	1 件 (絵図)	江戸時代末期

			場) 関係資料	10点・文書 14点)	
市指定文化財	平成29年3月21日	歴史資料	神戸外国人居留地計画図	1幅	明治5年 (1872)

2. 受贈資料

分類	資料名	制作時期	員数	寄贈者
歴史	中村善則氏収集資料	明治時代～昭和時代	669点	中村 善則
歴史	摂津国有馬郡田尾寺村田中家文書(追加分)	寛政9年(1797)～近代	30点	田中 美和
地図	伊万里焼方形日本図皿	天保年間頃(1830-43)	1点	岡島 純
歴史	播磨国明石郡北古新田村中井家文書	江戸時代後期～昭和時代初期	1式	中井 寿樹
歴史	遣唐使船模型	昭和62年(1987)	1点	鳥居 聡

3. 購入資料

分類	資料名	制作時期	員数	購入先
歴史	一之谷須磨名所記	元禄7年(1694)	1冊	中尾松泉堂書店
歴史	一ノ谷合戦絵巻	江戸時代中期	1巻	思文閣出版
歴史	兵庫津北濱鍛冶屋町宗旨巻	安政4年(1857)	1帖	中尾書店
美術	魏雙幸(鉅鹿民部)筆「樹下双獅子図」	江戸時代、18世紀	1幅	山添天香堂
歴史	有馬温泉名所図会	大正14年(1925)	1冊	永森書店
地図	摂津国八部郡村々麓絵図	天保年間(1830-43)	1舗	中尾松泉堂書店

4. 資料補修

分類	資料名	制作年	員数	補修内容
美術	小原慶山「来禽図巻」、渡辺鶴洲「象図」、逸然性融「達磨図」、熊斐「王母献寿図」、広渡湖秀「桃に鹿図」、広渡湖秀「巖浪双鶴図」、諸葛監「翠柳芙蓉白鷺小禽図」		7点	令和元年度に台湾・国立故宫博物院南院への貸出に際し、CITES(ワシントン条約)対策として一時交換した牙軸・紫檀軸及び軸木の復旧
古地図	「従高野山奥院慈尊院迄路径之図」	江戸時代、	1幅	クリーニング、本紙欠失箇所への補紙、肌裏紙の

		17世紀		新調
歴史	「旧トムセン邸」の家具及び同時代の家具（含複製品、ミュージアムカフェ特別室に設置）	近代	1式	クリーニング

5. 資料の利用

(1) 特別利用 館外貸出

のべ20箇所 346件 354点

貸出先(会場)	展覧会名	会期	件数	貸出資料
京都国立博物館	特別展「最澄と天台宗のすべて」	R04.04.12-05.22	1件	天台四祖像(福祥寺蔵)
九州国立博物館	特別展「北斎」	R04.04.16-06.12	7件	日本橋 阿蘭陀画鏡 江戸八景、高輪 阿蘭陀画鏡 江戸八景、三都之内 大坂正田唐物、風牡丹図、柳蔭野馬図、日本橋魚廓図、自道灌山望鴻台之図
神奈川県立歴史博物館	「地図最前線 一紙の地図からデジタルマップへ」	R04.07.16-09.25	9件	兵庫神戸実測図、小石川区、岩橋教章旧蔵外国製銅石版画、岩橋章山銅鑄貼交、岩橋教章・章山銅鑄貼交、奥国式銅版法流布の由来、章山略歴等、軍艦測量旧記、台湾風景
あいち朝日遺跡ミュージアム	企画展「弥生人といきもの2022 シカをねらえ！」	R04.07.23-09.19	2件	国宝 桜ヶ丘4号銅鐸(複製)、国宝 桜ヶ丘4号銅鐸(復元)
下関市立美術館	特別展「山水画と風景画のあいだ 一真景図の近代」	R04.08.20-10.16	3件	駿州柏原富士図、大日本海陸名所図会、西国名所之内
市立伊丹ミュージアム	特別展「蕪村の手紙Ⅱ」	R04.09.10-11.06	2件	蕪村書簡及び鶉飼図、紅毛人と群集図
秋田県立近代美術館	特別展「秋田蘭画の世界—『解体新書』から《不忍池図》へ—」	R04.09.17-11.13	18件	椿に文鳥図、燕子花にハサミ図、蓮図、唐美人図、円窓牡丹図、桜図、紅毛童子図、太上老君図、松に銀鶏図、柳に翡翠図、富嶽山頂図、鉄拐仙人図、風牡丹図、聯珠争光図、Turkischer Pferdsaufbuz. And. Pferderassen(トルコの馬飾・馬の諸種)、宋紫石画譜、不忍之池
龍谷大学 龍谷ミュージアム	秋季特別展「菟覽」	R04.09.17-11.27	2件	元昌平坂ニ於テ博覧会諸人群集之図、元ト昌平阪聖堂ニ於テ博覧会図
香川県立ミュージアム	特別展「風景が物語る瀬戸内の力—自然・歴史・人の共鳴」	R04.09.23-11.06	6件	源平合戦図屏風(一の谷・屋島合戦図)、雪乃神戸港、西国内海名所一覽、六十余州名所図会 播磨舞子の

				浜、播州名所巡覧図絵、神戸海岸通風景(The Bund Kobe)
高槻市立しろあ と歴史館	秋季特別展「戦国武将 三好長慶一生涯と人々 ―」	R04.09.23- 11.20	6 件	天文9年(1540)12月27日付三好長慶書 下、〔天文9年(1540)〕12月27日付松 永久秀折紙、年末詳正月27日付三好長 慶折紙、年末詳正月27日付三好祐長書 状、年末詳2月7日付松永久秀・三好祐 長連署状、天文23年(1554)4月22日付 安宅鴨冬書下 ※すべて極井家文書(個人蔵)
神戸市埋蔵文化 財センター	秋季企画展「元素でたど る考古学」	R04.09.23- 11.27	2 件	伯母野山遺跡出土 石製分銅(用途不 明石製品)、伯母野山遺跡出土 石杵
兵庫県立考古博 物館	特別展「丹波焼誕生―は じまりの謎を探る」	R04.10.01- 11.27	2 件	丹波焼 瓜蝶鳥刻文壺、瓜蝶雀鏡
京都国立博物館	特別展「京(みやこ)に 生きる文化 茶の湯」	R04.10.08- 12.04	1 件	隠元隆琦像
神戸市立小磯記 念美術館	特別展「竹中郁と小磯良 平―詩人と画家の回想 録―」	R04.10.08- 12.18	13 件	曲芸、出帆(神戸百景28)、須磨海水浴 (神戸百景100)、カルメン(第一 幕)、カルメン(第二幕)、ブルター ニュ、コンカルノーの港、黄衣婦人 像、池長美術館来館者揮毫帖(6)、池 長美術館来館者揮毫帖(8)、池長美術 館来館者揮毫帖(9)、池長美術館来館 者揮毫帖(10)、池長美術館来館者揮 毫帖(11)、池長美術館来館者揮毫帖 (40)
東京ステーショ ンギャラリー	「鉄道開業 150 周年記 念展 鉄道と美術の 150 年」	R04.10.08- R05.01.09	7 件	開化因循興発鏡、KAIKAINJUN 開化因循 興発鏡、当時形勢はやりすたり見立 取 組角力、横浜海岸鉄道蒸気車図、西京 神戸之間鉄道開業式諸民拝見之図、東 海道上り列車 鉄道寿語六、富士十二 景日本名将図絵(表紙題)
長崎歴史文化博 物館	「長崎の黄檗―隠元禪 師と唐寺をめぐる物語」	R04.10.15- 11.27	12 件	林道栄像、独立性易像、王心渠像、黄 檗三高僧像、倚杖羅漢図、倚杖羅漢図 題記、羅漢図、悦峯道章像、山水図、 豊干騎虎図、唐伝若芝鏝細工系図、長 崎唐寺唐人参詣之図
神戸ゆかりの美 術館	特別展「川西英～三つの 百景」	R04.10.15- 12.25	200 件	「神戸百景」、「兵庫百景」、神戸百 景の題版木 (200点)
福島県立美術館 千葉市美術館	「没後 200 年記念 亜 欧堂田善」	R04.10.29- 12.18(福島)	39 件	今戸瓦焼図、蘭画写生図、雑画図巻、 地球儀を持つ西洋人物図(伝)コロンブ

		会場) R05.01.13- 02.26(千葉 会場)		ス像、三囲雪景図、両国夕涼図、洋人 曳馬と地球儀図・コロンブス謁見図、 ゼルマニヤ廓中之図、新鑄総界全図・ 日本辺海略図、大日本金龍山之図(後 摺)、(マリー・ルイーズ像)、(群雀 図)、ザウテル・ゼー、自隅田川望南之 図、今戸瓦焼図、日本橋魚廓図、愛宕 山眺望之図、真洲先稻荷隅田川眺望、 二州橋夏夜図、自道灌山望鴻台図、桜 田馬場射御之図、吉原大門図、自駿河 台水道橋眺望、自大槌屋後楼臨不忍池 図、東都名所全図、三侯真景、万年橋 大橋両国橋勝景、自上野望山下図、自 斜橋聖堂眺望之図、自神田橋望聖堂、 佃島真景、品川月夜図、観魚亭舟中 望、三囲景、三囲之景 MIMEGULI、両国 橋図、谷風と大童山図、『東西海陸紀 行』、二十四孝童子鑑 郭巨
郡山市立美術館	「亀井至一、竹二郎兄弟 をめぐる人々 近代黎明 期の美術 写真・油絵・版 画の相関図」	R04.11.03- R05.01.10	9 件	弘安四年慶元兵於筑海図、名和長重負 帝登船上山図、村上義光復錦旗之図、 台湾生蕃少猫里曾長伊厝及其随員等之 像、鹿兒島戦争之図、芝中御蔭之松真 景、撰津箕面山瀑布之図、東京芸妓松 子、舞楽(無題)
国立歴史民俗博 物館	企画展示「いにしえが、 好きっ！—近世好古図 録の文化誌—」	R05.03.07- 05.07	5 件	大津留丹治書状、岡本作之右衛門書 状、白河藩菅谷書状、白河藩菅谷書 状、野田郡蔵・田内蔵田書状 ※すべて住吉良運商社文書

(2) 特別利用 館外貸出以外			
許可件数	39 件 534 点		
		件 数	点 数
利用区分	(1) 熟 覧	39	534
	(2) 模 写	1	18
	(3) 模 造	0	0
	(4) 撮 影	33	482
	(5) その他	4	59

※利用区分の件数点数は重複がある。

(3) 画像利用			
承諾件数	189件 1,083点		
利用区分		件数	点数
	(ア)	45	122
	(イ)	16	40
	(ウ)	73	586
	(エ)	55	335
	(オ)	0	0

(ア)	国、地方公共団体が公共の目的でその事業の用途として利用するため申請するとき。
(イ)	学校教育法第1条に規定する学校（大学は除く。）の教科書、学校（大学は除く。）が作成する教材の用途として利用するとき。
(ウ)	博物館が調査研究、展示、広報等の用途として利用するため申請するとき。
(エ)	営利を目的としない個人、団体が、営利を目的としない学術書（発行部数1,000部以下）、又は学術雑誌、調査報告書等もっぱら学術研究の用途として利用するとき。
(オ)	その他、神戸市が特に必要と認めるとき。

(4) 画像提供業務委託

平成26年（2014）10月1日より、(3) 画像利用に該当しない当館収蔵品の画像掲載・放送等については画像提供業務として外部委託している（委託先：株式会社 DNP アートコミュニケーションズ）。

申込件数	314件 490点
------	-----------

入館者数

1. 年間入館者数

開館日数	全 体	253 日
	特別展	197 日
入館者数	総入館者数	264,728 人
	コレクション展示	35,880 人
	特別展	212,102 人
1 日平均	総入館者数	1,046 人
	コレクション展示	142 人
	特別展	1,077 人

2. 年齢層・階層別

コレクション展示													
月	開館日数	入場者数 合計	一般	大学生	高校 生	小中生	シルバー	小 計			公用他	総入館者 数	
4	26	3,540	1,960	151	696	419	109	3,335			205	47,764	
5	21	3,482	1,637	174	593	694	79	3,177			305	33,745	
6	26	2,041	975	121	138	671	44	1,949			92	5,321	
7	21	1,717	1,147	117	43	199	63	1,569			148	16,857	
8	26	2,677	1,692	233	129	272	126	2,452			225	32,316	
9	22	3,028	2,045	253	64	141	250	2,753			275	46,110	
10	14	1,109	658	53	63	180	74	1,028			81	10,551	
11	26	5,398	4,022	171	3	675	311	5,182			216	39,607	
12	8	1,109	637	96	19	167	99	1,018			91	12,016	
1	21	2,560	1,678	149	134	143	138	2,242			318	5,284	
2	24	4,580	2,419	305	89	1,117	260	4,190			390	7,737	
3	18	4,639	1,905	281	101	1,780	254	4,321			318	7,420	
計	253	35,880	20,775	2,104	2,072	6,458	1,807	33,216			2,664	264,728	
特別展													
月	開館日数	入場者数 合計	一般	大学生	高校 生	小中生	シルバー	未就 学児	障害者	小 計		公用 他	総入館者 数
4	26	47,764	36,165	2,126	1,266	4,630	1,235	847	1,490	47,759		5	47,764
5	8	31,028	22,538	1,884	1,078	3,596	596	538	796	31,026		2	33,745
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	5,321
7	14	11,859	9,133	804	234	434	646	58	545	11,854		5	16,857
8	26	24,264	18,034	2,025	786	943	1,363	140	973	24,264		0	32,316
9	22	36,923	28,791	2,394	423	552	3,035	149	1,579	36,923		0	36,923
10	14	8,226	5,804	140	103	303	1,023	35	457	7,865		361	10,551
11	26	32,365	23,328	353	179	957	4,724	119	1,478	31,138		1,227	39,607
12	4	10,271	7,316	137	25	257	1,572	49	488	9,844		427	12,016
1	15	2,145	1,595	111	121	112	4	16	173	2,132		13	5,284
2	24	2,613	1,805	222	71	279	18	26	176	2,597		16	7,737
3	18	4,644	2,222	281	101	1,780	12	14	228	4,638		6	7,420
計	197	212,102	156,731	10,477	4,387	13,843	14,228	1,991	8,383	210,040		2,062	264,728

3. 特別展

展覧会名		大英博物館ミイラ展		スコットランド国立美術館展		
会 期		4/1～5/8		7/16～9/25		
開催日数		34 日間		63 日間		
		入場料	入場者数	入場料	入場者数	
有 料	一 般	個人	2,000 円	39,51	1,800 円	30,930
		団体	1,700 円	4,396	1,600 円	2,207
		前売	1,700 円	7,777	1,600 円	10,599
		計	—	51,684	—	43,736
	大 学 生	個人	1,000 円	3,630	900 円	4,283
		団体	900 円	226	700 円	355
		前売	900 円	151	700 円	569
		計	—	4,007	—	5,207
	シルバー	1,000 円	1,831	900 円	5,044	
	MC	—	670	—	1,670	
小 計	—	58,192	—	55,657		
無 料	高校生	—	2,344	—	1,443	
	小中生	—	8,226	—	1,929	
	未就学児	—	1,385	—	347	
	障害者	—	2,286	—	3,097	
	その他	—	6,359	—	10,573	
	小 計	—	20,600	—	17,389	
合 計			78,792		73,046	
1 日 平 均			2,317		1,178	

展覧会名		川崎美術館展			
会 期		10/15～12/4			
開催日数		44 日間			
		入場料	入場者数		
有 料	一 般	個人	1,600 円	11,919	
		団体	1,400 円	6,323	
		前売	1,400 円	2,911	
		計	—	21,153	
	大 学 生	個人	800 円	541	
		団体	600 円	42	
		前売	600 円	26	
		計	—	609	
	シルバー		800 円	7,319	
	MC		—	1,413	
	小 計		—	30,494	
無 料	高校生		—	307	
	小中生		—	1,517	
	未就学児		—	203	
	障害者		—	2,423	
	その他		—	15,918	
	小 計		—	20,368	
合 計		50,862			
1 日 平 均		1,156			

展覧会名		インド展			
会 期		1/14～3/21			
開催日数		57 日間			
		入場料	入場者数		
有 料	一 般	個人	300 円	4,563	
		団体	240 円	405	
		割引	240 円	17	
		計	—	4,989	
	大 学 生	個人	150 円	688	
		団体	120 円	9	
		割引	120 円	0	
		計	—	697	
	割引		150 円	69	
	MC		—	525	
	小 計		—	6,280	
無 料	シルバー		—	638	
	高校生		—	312	
	小中生		—	3,008	
	未就学児		—	69	
	障害者		—	657	
	その他		—	405	
	小 計		—	5,089	
合 計		11,369			
1 日 平 均		199			

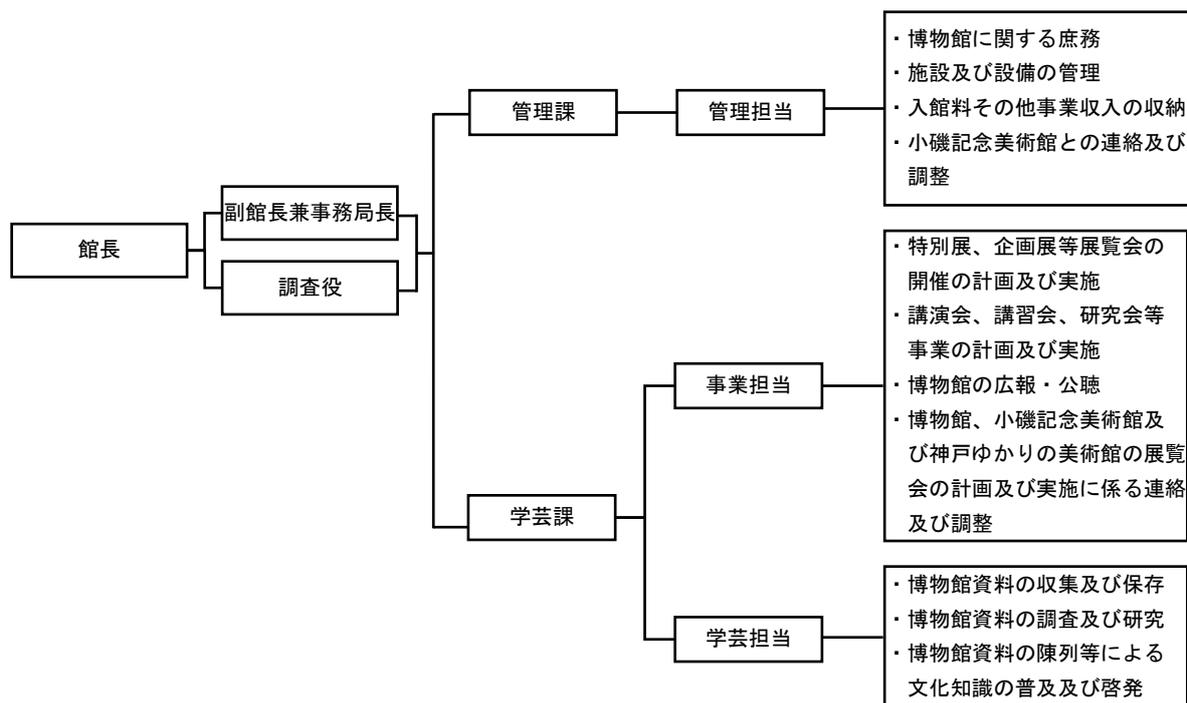
予 算

	(単位：千円)
常設展	4,053
普及事業関連	3,433
調査研究・館蔵品等整備	13,963
管理運営	127,065
特別展開催	157,245
合 計	305,759

博物館協議会

会 長		
原田 正俊	関西大学文学部教授	(学識経験)
副 会 長		
黒田 千晴	神戸大学大学教育推進機構グローバル教育センター准教授	(学識経験)
委 員		
中井 伸夫	神戸市立東町小学校校長	(学校教育)
篠原 亮	神戸市立湊湘楠中学校校長	(学校教育)
井上 優	特定非営利活動法人こうべユースネット理事	(社会教育・家庭教育・市民代表)
高尾 ひろ子	神戸市婦人団体協議会理事	(社会教育・家庭教育・市民代表)
金井 茜	神戸市ネットモニター	(社会教育・家庭教育・市民代表)
柴田 健太郎	神戸労働者福祉協議会副会長	(社会教育・家庭教育・市民代表)
戸田 清子	奈良県立大学地域創造学部教授	(学識経験)
馬淵 美帆	実践女子大学文学部教授	(学識経験)
禰亘田 佳男	大阪府立弥生文化博物館館長	(学識経験)
大河内 智之	奈良大学文学部准教授	(学識経験)
松岡 辰弥	旧居留地連絡協議会会長	(地域団体)

組織 ・ 職員



職員	(令和5年3月31日現在)				
名誉館長	鳥居 聡	学芸課			
館長	加藤 久雄	学芸課長	小野田 一幸		
副館長兼事務局長	小椋 善彦				
調査役	桜間 裕章	事業担当		学芸担当	
		担当係長	川野 憲一	担当係長	塚原 晃
管理課		担当係長	小林 さやか	係長補佐	阿部 功
管理課長	三宅 聡	指導主事	佐藤 樹里	学芸員	三好 俊
		〃	磯村 知賢	〃	水嶋 彩乃
管理担当		学芸員	中山 創太	〃	鈴木 更紗
担当係長	八木 良夫	〃	高橋 佳苗		
係長補佐	雑喉 丈朗	〃	山田 麻里亜		
事務職員	石中 安佐子	〃	永山 未沙希		
		〃	萱原 朋奈		

令和 4.4.1 鳥居 聡 (名誉館長) 就任、加藤 久雄 (館長) 就任、小椋 善彦 (副館長兼事務局長) 企画調整局大学・教育連携推進課より転入、八木 良夫 株式会社神戸フェリーセンターより転入、磯村 知賢 (指導主事) 神戸市立本多聞中学校より転入、小林 さやか 文化財課より転入、山田 麻里亜 新規採用

令和 4.4.20 萱原 朋奈 文化財課より転入

令和 5.3.31 鳥居 聡 (名誉館長) 退任、加藤 久雄 (館長) 退任、雑喉 丈朗退職、阿部 功 文化財課へ転出

神戸市立博物館年報 No.39

—令和4年度—

発行年月日 令和6年3月 日

編集・発行 神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地

TEL : 078-391-0035

FAX : 078-392-7054